

### 11.13 人と自然との触れ合いの活動の場

実施区域及びその周辺には主要な人と自然との触れ合いの活動の場が存在し、道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在に係る影響、工事施工ヤードの設置に係る影響、工事用道路等の設置に係る影響が考えられるため、人と自然との触れ合いの活動の場の調査、予測及び評価を行いました。

#### 11.13.1 道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在、工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置に係る人と自然との触れ合いの活動の場

##### 1) 調査結果の概要

##### (1) 調査した情報

調査項目は、以下のとおりとしました。

ア．人と自然との触れ合いの活動の場の概況

イ．主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境の状況

##### (2) 調査の手法

調査の手法は、既存資料調査及び現地調査としました。既存資料調査は、既存の文献資料による情報の収集及び当該情報の整理により行い、地方公共団体への聞き取り調査及び現地踏査も行いました。また、現地調査は、写真撮影及び目視により行いました。

##### (3) 調査地域及び調査地点

調査地域は、方法書の段階の実施区域及びその端部から 500m 程度の範囲とし、その範囲内において、主要な人と自然との触れ合いの活動の場が分布する地域としました。

調査地点は、人と自然との触れ合いの活動の場が存在する地点や計画路線に近接し影響が大きいと想定される地点等、主要な人と自然との触れ合いの活動の場の利用性や快適性に及ぼす影響を適切に把握できる地点としました。また、地域特性を踏まえ、自然豊かな社寺等についても、地方公共団体への聞き取り調査により情報収集を行い、調査地点に選定しました。

調査地点は、表 11.13.1.1 及び図 11.13.1.1 に示すとおりです。

表 11.13.1.1 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の調査地点

番号	調査地点	計画路線からの距離	所在地	備考
1	水月公園	0m	下諏訪町東町	公園
2	上川土手	0m	諏訪市四賀赤沼	
3	小宮御柱祭※	約 30m	諏訪市、下諏訪町	祭
4	諏訪湖一周ジョギングロード	約 390m	岡谷市、諏訪市、下諏訪町	ジョギングロード
5	大見山登山コース	0m	諏訪市諏訪、上諏訪	登山道
6	中山道	0m	下諏訪町	街道
7	諏訪大社下社曳行ルート(御柱祭)	0m	下諏訪町	祭
8	霧ヶ峰&史跡コース(①桑原城址コース)	0m	諏訪市四賀桑原	遊歩道・散策路
9	霧ヶ峰&史跡コース(②唐沢山阿弥陀寺コース)	0m	諏訪市唐沢	
10	里山コース(①東山歴史の遊歩道)	約 70m	諏訪市四賀	
11	里山コース(②寺社めぐりコース)	約 260m	諏訪市諏訪	
12	里山コース(③大和の里散策の小径)	約 130m	諏訪市大和	
13	まちなか&田園コース(①風樹の散策路)	約 530m	諏訪市中洲	
14	まちなか&田園コース(②カモと歩く田園コース)	0m	諏訪市四賀、上川、城南	
15	小鳥と緑花の散策路	0m	諏訪市上諏訪尾玉町	散策路
16	鎌倉街道ロマンの道散策コース	約 120m	下諏訪町	湖沼
17	諏訪湖	約 410m	岡谷市、諏訪市、下諏訪町	
18	諏訪市湖畔公園	約 420m	諏訪市湖岸通り	公園
19	立石公園	約 50m	諏訪市上諏訪	
20	慈雲寺	約 30m	下諏訪町東町中	自然豊かな社寺等
21	浮島社	約 190m	下諏訪町大門	
22	先宮神社	約 450m	諏訪市大和	
23	佛法紹隆寺	約 340m	諏訪市四賀	
24	諏訪大社下社春宮	約 70m	下諏訪町大門	
25	諏訪大社下社秋宮	約 140m	下諏訪町上久保	

※:小宮御柱祭は、平成 28 年度の祭りにおいて山出し、里曳きの日程が公表された 18 社を対象とした。

出典:「全国観光情報データベース」(令和 2 年 3 月 公益社団法人日本観光振興協会)

「各市町観光パンフレット」(令和 2 年 3 月 岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町)

「諏訪湖一周ジョギングロード」(平成 24 年 9 月 長野県健康福祉部健康長寿課)

「信州諏訪御柱祭ホームページ」(令和 2 年 3 月 諏訪地方観光連盟御柱祭観光情報センター)



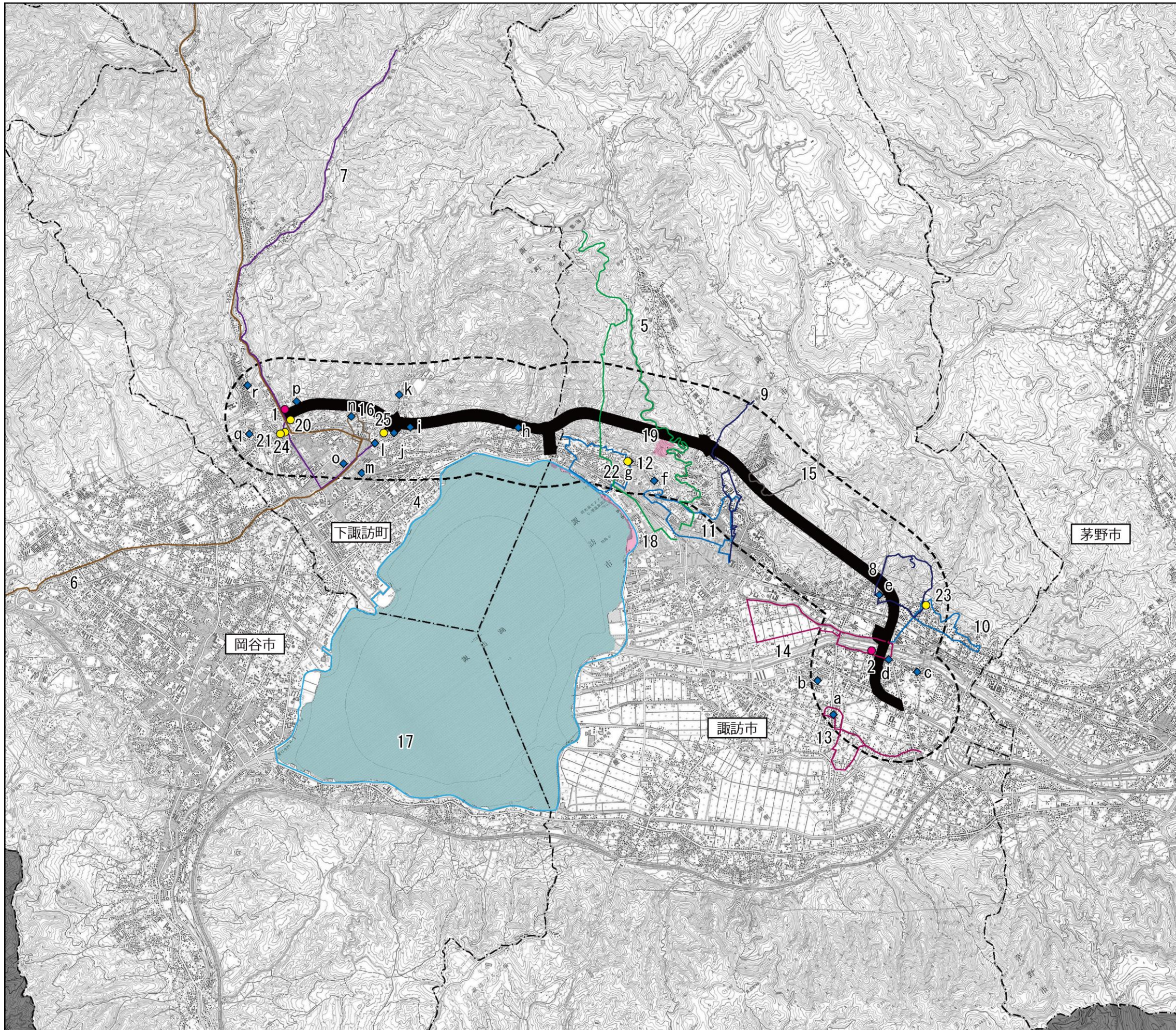


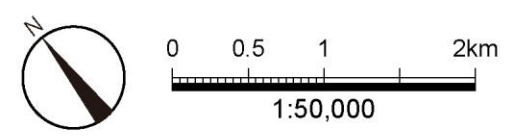
図 11.13.1.1 人と自然との触れ合いの活動の場の調査位置図

記号	名称	備考
●	1 水月公園 2 上川土手	公園
◆	3 小宮御柱祭 a 御頭御社宮司社 b 福島新町諏訪神社 c 神明宮 d 子之神社 e 足長神社 f 児玉石神社 g 先宮神社 h 第五区津島神社 i 若宮神社 j 第四区恵美須社 k 第四区山の神社 l 千尋社 m 梶原塚 n 湯泉神社 o 第三区津島神社 p 天白社 q 北小おんばしら r 諏訪神社	祭
—	4 諏訪湖一周ジョギングロード	ジョギングロード
—	5 大見山登山コース	登山道
—	6 中山道	街道
—	7 諏訪大社下社曳行ルート(御柱祭)	祭
—	8 霧ヶ峰&史跡コース (①桑原城址コース)	遊歩道 ・ 散策路
—	9 霧ヶ峰&史跡コース (②唐沢山阿弥陀寺コース)	遊歩道 ・ 散策路
—	10 里山コース (①東山歴史の遊歩道)	遊歩道 ・ 散策路
—	11 里山コース (②寺社めぐりコース)	遊歩道 ・ 散策路
—	12 里山コース (③大和の里散策の小径)	遊歩道 ・ 散策路
—	13 まちなか&田園コース (①風樹の散策路)	遊歩道 ・ 散策路
—	14 まちなか&田園コース (②カモとあるく田園コース)	遊歩道 ・ 散策路
—	15 小島と緑花の散策路	散策路
—	16 鎌倉街道ロマンの道散策コース	散策路
■	17 諏訪湖	湖沼
■	18 諏訪市湖畔公園	公園
■	19 立石公園	公園
●	20 慈雲寺 21 浮島社 22 先宮神社 23 佛法紹隆寺 24 諏訪大社下社春宮 25 諏訪大社下社秋宮	自然豊かな 社寺等

出典：  
「全国観光情報データベース」(令和2年3月 公益社団法人日本観光振興協会)  
「各市町観光パンフレット」(令和2年3月 岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町)  
「諏訪湖一周ジョギングロード」(平成24年9月 長野県健康福祉部健康長寿課)  
「信州諏訪御柱祭ホームページ」  
(令和2年3月 諏訪地方観光連盟御柱祭観光情報センター)

調査地域 (方法書の段階の事業実施区域及びその端部から500mの範囲)

記号	名称
—	都市計画対象道路事業実施区域
- - -	行政界
■	調査対象外





(4) 調査期間等

現地調査は、人と自然との触れ合いの活動の場の特性、主要な人と自然との触れ合いの活動の場を取り巻く自然資源の特性を踏まえ、それらが適切に把握できる期間、時期及び時間帯としました。調査期間は表 11.13.1.2 に示すとおりです。

なお、現地調査は、人と自然との触れ合いの活動の場の利用状況を的確に把握するため、多くの人々が利用する休日（土日、祝日）に行いました。

表 11.13.1.2 人と自然との触れ合いの活動の場の調査期間

調査地点	時期	調査期間	備考
1. 水月公園 2. 上川土手 3. 小宮御柱祭 <sup>※1</sup> 4. 諏訪湖一周ジョギングロード 5. 大見山登山コース 6. 中山道 7. 諏訪大社下社曳行ルート（御柱祭） <sup>※2</sup>	春季	平成 29 年 4 月 22 日（土）、 4 月 23 日（日）	桜の開花時期、 御柱祭の開催時期
8. 霧ヶ峰&史跡コース （①桑原城址コース） 9. 霧ヶ峰&史跡コース （②唐沢山阿弥陀寺コース）	夏季	平成 29 年 8 月 5 日（土）、 8 月 6 日（日）	樹林等の緑の多い時期
10. 里山コース（①東山歴史の遊歩道） 11. 里山コース（②寺社めぐりコース） 12. 里山コース（③大和の里散策の小径）	秋季	平成 29 年 10 月 21 日（土）、 11 月 3 日（金・祝）、 11 月 4 日（土）	紅葉の時期、 小宮御柱祭の開催時期
13. まちなか&田園コース （①風樹の散策路） 14. まちなか&田園コース （②カモと歩く田園コース） 15. 小鳥と緑花の散策路 16. 鎌倉街道ロマンの道散策コース 17. 諏訪湖 18. 諏訪市湖畔公園 19. 立石公園	冬季	平成 30 年 1 月 27 日（土）、 1 月 28 日（日）	山地の冠雪、 諏訪湖の結氷時期
20. 慈雲寺 21. 浮島社	春季	平成 30 年 4 月 7 日（土）、 4 月 8 日（日）	桜の開花時期
	夏季	平成 29 年 8 月 6 日（日）	樹林等の緑の多い時期
	秋季	平成 29 年 11 月 3 日（金・祝）	紅葉の時期
	冬季	平成 30 年 1 月 28 日（日）	山地の冠雪、 諏訪湖の結氷時期
22. 先宮神社 23. 佛法紹隆寺 24. 諏訪大社下社春宮 25. 諏訪大社下社秋宮	春季	平成 30 年 4 月 7 日（土）、 4 月 8 日（日）	桜の開花時期、 御柱祭の開催時期
	夏季	平成 30 年 8 月 4 日（土）、 平成 30 年 8 月 5 日（日）	樹林等の緑の多い時期
	秋季	平成 29 年 11 月 3 日（金・祝）、 11 月 4 日（土）	紅葉の時期
	冬季	平成 30 年 1 月 27 日（土）、 1 月 28 日（日）	山地の冠雪、 諏訪湖の結氷時期

※1：小宮御柱祭は 7 年に一度開催される。最近の開催年の平成 28 年において、見どころとなる里曳きが行われたのは、概ね 9 月から 11 月であることから、調査は秋季に行ったが、冬季にも補足的に行った。

※2：御柱祭は 7 年に一度開催される。最近の開催年の平成 28 年のスケジュールは、山出しは 4 月 8～10 日、里曳きは 5 月 14～16 日であったことから、調査は春季に行った。



(5) 調査結果

ア. 人と自然との触れ合いの活動の場の概況

人と自然との触れ合いの活動の場の概況は、表 11.13.1.3 に示すとおりです。

表 11.13.1.3(1) 人と自然との触れ合いの活動の場の概況

番号	調査地点	計画路線からの距離	所在地	概況
1	水月公園	0m	下諏訪町東町	諏訪湖を一望できる諏訪地方随一の桜の名所です。ソメイヨシノ・コヒガンザクラ等約 560 本が咲き誇り、夜桜も楽しめます。諏訪大社下社秋宮から公園まで続く通称花見新道（国道 142 号）は桜のトンネルとなり、温泉地も程近く、ドライブも楽しめます。また、桜の開花時期には水月公園さくらまつりも行われます。
2	上川土手	0m	諏訪市四賀赤沼	上川の土手にほぼ同じ時期に咲く桜とスイセンの色の競演はたいへん見事な眺めです。
3	小宮御柱祭	約 30m	諏訪市、下諏訪町	小宮とは、諏訪 6 市町村の各地区に点在する、諏訪大社ゆかりの神社等、大小様々な神社のことをいいます。小宮でも諏訪大社の御柱祭にあわせて、「小宮の御柱」と呼ばれる御柱祭が夏の終わりから秋にかけて行われます。調査範囲内には、平成 28 年時における山出し、里曳き等の日程が公開された小宮が 18 社あります。
4	諏訪湖一周ジョギングロード	約 390m	岡谷市、諏訪市、下諏訪町	諏訪湖沿いには、クッションの効いたジョギングロードがあります。約 1km 毎に道標が設置され、諏訪湖や山々等美しい風景を眺めながら、ジョギングやウォーキング、散策等ができます。
5	大見山登山コース	0m	諏訪市諏訪、上諏訪	上諏訪駅西口を出発点とする登山コースです。大見山まで約 3 時間であり、立石公園や蓼の海を通ります。
6	中山道	0m	下諏訪町	中山道は、江戸時代に整備された五街道の一つです。甲州街道の終点にあり中山道で唯一温泉が湧き、諏訪大社の総本社が鎮座する門前町であったことなどから栄えた下諏訪宿があります。
7	諏訪大社下社曳行ルート（御柱祭）	0m	下諏訪町	諏訪大社では 7 年目毎の寅と申の年に宝殿を新築し、社殿の 4 隅にあるモミの大木を建て替える「式年造営御柱大祭」、通称「御柱祭」が行われます。下諏訪町大平にある棚木場が下社山出しの開始地点です。里曳きは注連掛と呼ばれる地から諏訪大社下社秋宮まで行われます。
8	霧ヶ峰 & 史跡コース（①桑原城址コース）	0m	諏訪市四賀桑原	桑原城は、天文 11 年（1542 年）に武田信玄に攻められた諏訪頼重の最後の砦となった場所です。諏訪盆地を一望できるコースが整備されています。



表 11.13.1.3(2) 人と自然との触れ合いの活動の場の概況

番号	調査地点	計画路線からの距離	所在地	概況
9	霧ヶ峰 & 史跡コース (②唐沢山阿弥陀寺コース)	0m	諏訪市唐沢	コース上には、地藏寺、阿弥陀寺等の寺院が点在しています。阿弥陀寺は、老杉古松の参道と、岩山に囲まれた人里離れた札所です。秋の紅葉が鮮やかで、もみじの名所となっています。
10	里山コース (①東山歴史の遊歩道)	約 70m	諏訪市四賀	東山歴史の遊歩道は、甲州街道、鎌倉街道沿いの社寺をめぐるコースです。四賀小学校横のもみじ山は春の新緑及び秋の紅葉がきれいです。
11	里山コース (②寺社めぐりコース)	約 260m	諏訪市諏訪	寺社めぐりコースは、9つの寺社をゆっくり楽しみながら諏訪を一望するコースです。上諏訪駅を起点としていますが、諏訪市総合福祉センター「湯小路いきいき元気館」からもスタートできます。
12	里山コース (③大和の里散策の小径)	約 130m	諏訪市大和	大和の里散策の小径は、諏訪湖岸、先宮神社、御射宮司神社遺跡を歩くコースです。御射宮司神社遺跡周辺には東屋が整備され、諏訪湖が一望できます。
13	まちなか & 田園コース (①風樹の散策路)	約 530m	諏訪市中洲	風樹の散策路は、岩波書店創立者の岩波茂雄や小説家の平林たい子の出身地を歩くコースです。両名に縁のある施設や寺社を巡ります。
14	まちなか & 田園コース (②カモと歩く田園コース)	0m	諏訪市四賀、上川、城南	カモと歩く田園コースは、春には上川沿いの桜や水仙の花がみごとに咲き誇ります。田んぼや川辺にはカモが多く、「そのけそのけ」とでも言っているかのように道路を横切る姿も見られます。
15	小鳥と緑花の散策路	0m	諏訪市上諏訪尾玉町	小鳥と緑花の散策路は、2003年に諏訪市の助成を受けて整備された四季を通じて野鳥が観察できる散策路です。
16	鎌倉街道ロマンの道散策コース	約 120m	下諏訪町	鎌倉街道ロマンの道散策コースは、秋宮から 1.5 kmの歴史と自然を感じることでできるコースです。諏訪湖の眺望も絶景です。
17	諏訪湖	約 410m	岡谷市、諏訪市、下諏訪町	諏訪湖は、コイ、フナ、ワカサギ等魚類も豊富で、湖周や湖上は常に釣り人で賑わっているほか、ウインドサーフィンやボートといったウォータースポーツも盛んです。また、秋の終わりには数多くの白鳥が飛来します。
18	諏訪市湖畔公園	約 420m	諏訪市湖岸通り	諏訪市湖畔公園は、約 16 万 m <sup>2</sup> の広大な敷地内に、スポーツ広場や多目的広場、モニュメントや彫刻等があり、諏訪湖を望む美しい景色にも恵まれています。
19	立石公園	約 50m	諏訪市上諏訪	立石公園は、国蝶オオムラサキの生息地として知られ、そのエサとなるエノキの木を育てる等の諏訪国蝶オオムラサキの会による保護活動が行われています。



表 11.13.1.3(3) 人と自然との触れ合いの活動の場の概況

番号	調査地点	計画路線からの距離	所在地	概況
20	慈雲寺	約 30m	下諏訪町東町中	慈雲寺の参道は、石畳の間に生えた苔と、杉並木の間から射す光がとても綺麗です。山門を入ると天桂松と言われる樹齢 400 年の立派な松の木があり、その奥には立派な石庭があります。
21	浮島社	約 190m	下諏訪町大門	諏訪大社下社春宮脇に流れる砥川の中の島は、神威により大水でも流れず、下社七不思議の一つです。社は浮島社と呼ばれ、清め祓いの神を祀り、6月30日の大祓式、夏越の祓いはここで行います。
22	先宮神社	約 450m	諏訪市大和	先宮神社は、境内前の小川に橋が無いことが特徴的です。境内には、諏訪市指定の天然記念物「大櫓」があります。
23	佛法紹隆寺	約 340m	諏訪市四賀	佛法紹隆寺の境内には、諏訪市の天然記念物に指定された樹齢 200~300 年のイチョウが 2 本あり、紅葉は見事です。また、名勝に指定された庭園があります。
24	諏訪大社下社春宮	約 70m	下諏訪町大門	諏訪大社はお諏訪様・諏訪大明神として全国で崇敬されています。諏訪湖の南に上社（前宮と本宮）、北に下社（春宮と秋宮）に分かれ、この 4 社を合わせて諏訪大社と総称します。諏訪大社下社春宮は、諏訪大社下社の最初の鎮座地とも伝えられており、幣拝殿・片拝殿は国の重要文化財です。
25	諏訪大社下社秋宮	約 140m	下諏訪町上久保	諏訪大社はお諏訪様・諏訪大明神として全国で崇敬されています。諏訪湖の南に上社（前宮と本宮）、北に下社（春宮と秋宮）に分かれ、この 4 社を合わせて諏訪大社と総称します。諏訪大社下社秋宮には、樹齢約 800 年御神木「根入りの杉」や青銅製では日本一大きいとされる狛犬等、見どころがたくさんあります。幣拝殿、神楽殿ともに国の重要文化財です。

イ. 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境の状況

主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境の状況の調査結果は、表 11.13.1.4 に示すとおりです。



表 11.13.1.4(1) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

1. 水月公園		
所在地	下諏訪町東町	
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野自動車道岡谷 IC から車で約 10 分、または中央自動車道諏訪 IC から車で約 25 分</li> <li>・JR 中央本線下諏訪駅から徒歩で約 15 分</li> <li>・駐車場台数：50 台</li> </ul>	
面積・延長	約 20,224m <sup>2</sup>	
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	散策、自然観察	花見（平成 29 年 4 月 23 日撮影）
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主に桜や紅葉を目的として、春季及び秋季における散策、自然観察の利用が多いです。</li> <li>・桜の開花時期（4 月中旬～下旬頃）には水月公園さくらまつりが行われ、花見等により多くの人で賑わいます。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪盆地を一望できる高台にある公園です。</li> <li>・ソメイヨシノ、コヒガンザクラが約 560 本あり、開花の時期には多くの人で賑わいます。</li> <li>・公園内には多くの句碑があり、句碑を見ながら散策ができます。</li> </ul>	
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・終点部周辺の下諏訪町東町中の明かり部を視認できます。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の一部は、計画路線と交差します。</li> <li>・計画路線は、トンネル構造で通過します。</li> </ul>	
		散策（平成 30 年 1 月 28 日撮影）



表 11.13.1.4(2) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

2. 上川土手		
所在地	諏訪市四賀赤沼	
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JR 中央本線上諏訪駅から車で約 15 分、または中央自動車道諏訪 IC から車で約 5 分</li> <li>・ 駐車台数：なし</li> </ul>	
面積・延長	約 550m (車橋～鷹野橋間)	
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	自然観察	
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 桜とスイセンの開花時期 (4 月中旬～下旬頃) には、自然観察、花見等により多くの人で賑わいます。</li> <li>・ マレットゴルフ場は、四季を通じて利用されています。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一級河川である上川及び中門川が並行し、上川左岸側の土手に桜とスイセンが植栽されています。</li> <li>・ マレットゴルフ場が車橋の上流側及び下流側に整備されています。</li> <li>・ 河川傍には子供への注意喚起を促す看板が設置されています。</li> </ul>	
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上川、中門川を渡河する諏訪市四賀の明かり部を視認できます。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上川土手の一部は、計画路線と交差します。</li> <li>・ 計画路線は、橋梁構造で通過します。</li> </ul>	

スイセンの観賞(平成 29 年 4 月 23 日撮影)

マレットゴルフ(平成 29 年 8 月 5 日撮影)

マレットゴルフ(平成 29 年 11 月 4 日撮影)

マレットゴルフ(平成 30 年 1 月 27 日撮影)



表 11.13.1.4 (3-1) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

3. 小宮御柱祭		
所在地	諏訪市、下諏訪町に点在	 <p>子之神社 (平成 29 年 11 月 4 日撮影)</p>
交通	JR 中央本線上諏訪駅、下諏訪駅から徒歩等	
面積・延長	—	 <p>第五区津島神社 (平成 29 年 10 月 21 日撮影)</p>
利用期間	7 年に一度開催 (前回:平成 28 年)	
活動内容	主な行事	 <p>第四区恵美須社 (平成 29 年 11 月 4 日撮影)</p>
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪大社の御柱祭開催後に始まる、各地域での神社 (小宮) で行われる御柱祭です。</li> <li>・御柱祭に比べると規模は小さいですが、山出し、里曳きという工程はほぼ同様に行われます。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪大社に繋がる神社だけでなく、諏訪の神々とは無縁の氏神から八幡社や稲荷社、各地区の産土神、道祖神、個人の屋敷神に至るまで、それぞれに御柱が建てられます。</li> <li>・調査地域には、平成 28 年時に山出し、里曳き等の日程が公開された小宮が 18 社あります。</li> </ul>	 <p>湯泉神社 (平成 29 年 11 月 4 日撮影)</p>
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・足長神社、第五区津島神社、第四区恵美須社で明かり部を視認できます。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小宮のうち、計画路線と最も近接する第五区津島神社は、計画路線から約 30m 西側に位置します。</li> <li>・山出し、里曳きのルートは、計画路線と交差する可能性があります。</li> </ul>	

注：記載している小宮は、平成 28 年時に山出し、里曳き等の日程が公開された 18 社である。

表 11.13.1.4 (3-2) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

 <p>a 御頭御社宮司社 (計画路線の視認性：×) 山出し：8月31日 里曳き：9月4日</p>	 <p>b 福島新町諏訪神社 (計画路線の視認性：×) 山出し：8月7日 里曳き：9月3～4日</p>	 <p>c 神明宮 (計画路線の視認性：×) 山出し：7月17日 里曳き：9月17～18日</p>	 <p>d 子之神社 (計画路線の視認性：×) 山出し：8月28日 里曳き：9月18～19日</p>
 <p>e 足長神社 (計画路線の視認性：○) 山出し：9月10日 里曳き：9月11日</p>	 <p>f 児玉石神社 (計画路線の視認性：×) 山出し：8月28日 里曳き：10月2～3日</p>	 <p>g 先宮神社 (計画路線の視認性：×) 山出し：4月17日 里曳き：9月25～26日</p>	 <p>h 第五区津島神社 (計画路線の視認性：○) 山出し：9月4日 里曳き：10月8～10日</p>
 <p>i 若宮神社 (計画路線の視認性：×) 山出し：7月17日 里曳き：9月17～18日</p>	 <p>j 第四区恵美須社 (計画路線の視認性：○) 山出し：－ 里曳き：10月8～9日</p>	 <p>k 第四区山の神社 (計画路線の視認性：×) 山出し：6月26日 里曳き：9月25日</p>	 <p>l 千尋社 (計画路線の視認性：×) 山出し：10月16日 里曳き：11月6日</p>
 <p>m 梶原塚 (計画路線の視認性：×) 山出し：－ 里曳き：9月25日</p>	 <p>n 湯泉神社 (計画路線の視認性：×) 山出し：10月 里曳き：10月30日</p>	 <p>o 第三区津島神社・山之神 (計画路線の視認性：×) 山出し：－ 里曳き：7月3日</p>	 <p>p 天白社 (計画路線の視認性：×) 山出し：9月11日 里曳き：10月9日</p>
 <p>q 北小おんばしら (計画路線の視認性：×) 山出し：9月22日 里曳き：9月22日</p>	 <p>r 諏訪神社 (計画路線の視認性：×) 山出し：－ 里曳き：10月9日</p>		

注1：記載している小宮は、平成28年時に山出し、里曳き等の日程が公開された18社である。

注2：山出し及び里曳きの日程は、平成28年時の開催における日程を記載している。

注3：計画路線の視認性の記号の示す意味は以下のとおり。

○：視認される、×：視認されない



表 11.13.1.4 (4) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

4. 諏訪湖一周ジョギングロード	
所在地	岡谷市、諏訪市、下諏訪町
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央自動車道諏訪 IC から車で約 15 分、または JR 中央本線上諏訪駅から徒歩で約 8 分</li> <li>注：目的地を諏訪湖畔公園とした場合</li> <li>・駐車場台数：普通車 220 台</li> </ul>
面積・延長	約 16 km
利用期間	通年、24 時間
活動内容	散策、ジョギング
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四季を通じて、ジョギングやウォーキング、散策等に利用されています。</li> <li>・沿道には桜が植栽され、開花時期（4 月中旬～下旬頃）には、自然観察、花見等の利用も多いです。</li> </ul>
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪湖、霧ヶ峰等の景観資源を望みます。</li> <li>・カリン、桜等が植栽されており、自然と融和した景観となっています。</li> <li>・ルート上には諏訪湖畔公園、富士山眺望ポイント等があります。</li> <li>・起伏は少なく、弾力性のあるゴムチップ、ウレタン舗装で整備された区間が多いです。夜間照明が整備され、夜間のジョギングも可能となっています。</li> </ul>
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山間部を通過する下諏訪町東高木の明かり部が視認できます。</li> </ul>
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルートは、計画路線から約 390m 西側に位置します。</li> </ul>



ジョギング（平成 29 年 4 月 22 日撮影）



休憩（平成 29 年 8 月 6 日撮影）



ジョギング（平成 29 年 11 月 3 日撮影）



ジョギング（平成 30 年 1 月 28 日撮影）

表 11.13.1.4 (5) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

5. 大見山登山コース	
所在地	諏訪市諏訪から上諏訪
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JR 中央本線上諏訪駅から利用可能</li> <li>注：上諏訪駅西口を起点とした場合</li> <li>・ 駐車場台数：なし</li> </ul>
面積・延長	約 6.5 km (上諏訪駅～大見山) 約 7.0km (立石公園経由)
利用期間	通年、24 時間
活動内容	登山
利用状況	四季を通じて、登山、散策等に利用されています。
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上諏訪駅西口を出発点とする登山コースであり、市街地から林道に入り大見山、蓼の海、立石公園、手長神社を通るルートです。</li> <li>・ 通過する立石公園や大見山展望台（標高 1,365m）からは四季折々の諏訪盆地を一望できます。</li> <li>・ 頂上付近に位置する蓼の海は森林の中にある湖であり、周辺にはフィールドアスレチック等が整備され、ルアーフィッシング等も楽しめます。</li> </ul>
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルートの一部から、山間部を通過する下諏訪町東高木の明かり部が視認できます。</li> </ul>
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルートの一部は、計画路線と交差します。</li> <li>・ 計画路線はトンネル構造で通過します。</li> </ul>



散策（平成 29 年 4 月 23 日撮影）



大見山登山口（平成 29 年 8 月 5 日撮影）



写真撮影（平成 29 年 11 月 3 日撮影）



散策（平成 30 年 1 月 27 日撮影）



表 11.13.1.4 (6) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

6. 中山道		
所在地	下諏訪町	
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JR 中央本線下諏訪駅から徒歩等</li> <li>・ 駐車場台数：なし</li> </ul>	
面積・延長	約 9.1km	
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	散策	
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 四季を通じて、散策等に利用されています。</li> <li>・ 甲州街道の終点であり、かつては下諏訪宿として栄えたことから、四季を通じて多くの観光客が訪れます。</li> </ul>	散策（平成 29 年 4 月 23 日撮影）
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 諏訪大社下社春宮及び秋宮、慈雲寺等の社寺、町指定文化財の下諏訪宿本陣遺構や魁塚、国登録文化財の旧伏見屋等を通ります。</li> <li>・ 下諏訪駅の周辺は下諏訪宿として旅館街や入浴施設が並び、歴史的な情緒があります。</li> <li>・ 一部は国道 142 号として整備されています。道中には、道祖神や中山道を示す道標看板が各所にあります。</li> </ul>	
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルートの一部から、終点部周辺の下諏訪町東町中の明かり部が視認できます。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルートの一部である国道 142 号線は、計画路線の終点部と接続します。</li> </ul>	

表 11.13.1.4 (7-1) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

7. 諏訪大社下社曳行ルート (御柱祭)		
所在地	下諏訪町	
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野自動車道岡谷 IC から車で約 15 分、または JR 中央本線下諏訪駅から徒歩で約 10 分</li> <li>注：目的地を諏訪大社下社秋宮とした場合</li> <li>・御柱祭開催時は、臨時駐車場が複数設置されます。</li> </ul>	
面積・延長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山出し 棚木場～注連掛：約 5.1km</li> <li>・里曳き 注連掛～春宮：約 1.4km</li> <li>春宮～秋宮：約 1.6km</li> </ul>	
利用期間	7年に一度開催 (前回：平成28年)	
活動内容	主な行事	
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7年に一度行われる諏訪大社下社御柱祭において、御柱を曳行する山出し (棚木場～注連掛：4月) 及び里曳き (注連掛～諏訪大社下社春宮・秋宮：5月) が行われます。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査地域には、里曳きでの曳行で通過する諏訪大社下社春宮・秋宮、下馬橋、春宮大門等があります。</li> <li>・里曳き曳行ルートに含まれる国道142号、県道184号、国道20号は、通常時は参拝、散策等に利用され、交通量も多いです。</li> </ul>	
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルートの一部である国道142号から、接続する計画路線終点部周辺の下諏訪町東町中の明かり部が視認できません。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルートの一部である国道142号線は、計画路線の終点部と接続します。</li> </ul>	

中山道 (平成 29 年 4 月 23 日撮影)

下馬橋 (平成 29 年 4 月 23 日撮影)

春宮大門 (平成 29 年 4 月 23 日撮影)

諏訪大社下社秋宮 (平成 29 年 4 月 23 日撮影)



表 11.13.1.4 (7-2) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

7. 諏訪大社下社曳行ルート (平成 28 年下社御柱祭・山出し)		
<p>利用期間</p>	<p>【山出し】                      1 日目：平成 28 年 4 月 8 日 (金)                      午前 6 時 00 分～午後 8 時 00 分                      2 日目：平成 28 年 4 月 9 日 (土)                      午前 6 時 00 分～午後 8 時 00 分                      3 日目：平成 28 年 4 月 10 日 (日)                      午前 6 時 00 分～午後 8 時 00 分                      注：時間は交通規制時間</p>	 <p>木落とし観覧席 (平成 28 年 4 月 8 日撮影)</p>
<p>利用状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山出しでは、開始地点である棚木場 (下諏訪町大平) から萩倉の大曲、木落とし坂を経由し、注連掛まで御柱を曳行します。棚木場では、初日に春宮四、春宮三、秋宮二の順で、2 日目は秋宮四、春宮一、春宮二、秋宮三、秋宮一の順で引き出されます。</li> <li>・木落とし坂は下社山出しの最大の見せ場であり、最大傾斜 35 度、距離約 100m の坂を一気に滑り降ります。</li> </ul>	 <p>木落とし坂 (平成 28 年 4 月 10 日撮影)</p>  <p>御柱曳行路 (平成 28 年 4 月 10 日撮影)</p>  <p>御柱曳行路 (平成 28 年 4 月 10 日撮影)</p>

注：御柱祭は 7 年に一度の開催のため、最近の平成 28 年の開催状況を整理した。

出典：「平成 28 年信州諏訪御柱祭パンフレット」(平成 28 年 諏訪地方観光連盟御柱祭観光情報センター)

「平成 28 年下諏訪町御柱祭実行委員会解散総会資料」(平成 28 年 10 月 下諏訪町御柱祭実行委員会)

写真提供：下諏訪町

表 11.13.1.4 (7-3) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

7. 諏訪大社下社曳行ルート (平成 28 年下社御柱祭・里曳き)		
<p>利用期間</p>	<p>【里曳き】                      1 日目：平成 28 年 5 月 14 日 (金)                      午前 7 時 30 分～午後 8 時 00 分                      2 日目：平成 28 年 5 月 15 日 (土)                      午前 7 時 30 分～午後 10 時 00 分                      3 日目：平成 28 年 5 月 16 日 (日)                      午前 9 時 00 分～午後 7 時 00 分                      注：時間は交通規制時間</p>	 <p>諏訪大社下社春宮 (平成 28 年 5 月 14 日撮影)</p>
<p>利用状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・里曳きでは、開始地点である注連掛から、諏訪大社下社春宮及び秋宮まで御柱を曳行します。</li> <li>・春宮では、境内東側の急斜面につくと、その狭い箇所から木落しが行われます。境内では「冠落しの神事」の後、「建御柱」が行われます。</li> <li>・下馬橋から秋宮までは、下諏訪の町中をゆっくりと御柱を曳行します。冠落しが行われ、社殿の四隅に御柱が建てられ終幕となります。催し物パレードで通り沿いは人で埋めつくされます。</li> </ul>	 <p>建御柱 (春宮) (平成 28 年 5 月 15 日撮影)</p>  <p>御柱曳行路 (平成 28 年 5 月 15 日撮影)</p>  <p>建御柱 (秋宮) (平成 28 年 5 月 16 日撮影)</p>

注：御柱祭は 7 年に一度の開催のため、最近の平成 28 年の開催状況を整理した。

出典：「平成 28 年信州諏訪御柱祭パンフレット」(平成 28 年 諏訪地方観光連盟御柱祭観光情報センター)

「平成 28 年下諏訪町御柱祭実行委員会解散総会資料」(平成 28 年 10 月 下諏訪町御柱祭実行委員会)

写真提供：下諏訪町



表 11.13.1.4 (8) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

8. 霧ヶ峰&史跡コース (①桑原城址コース)	
所在地	諏訪市四賀桑原
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR 中央本線上諏訪駅から車で約 15 分、または中央自動車道諏訪 IC から車で約 5 分</li> <li>注：足長丘公園を起点とした場合</li> <li>・駐車場台数：なし</li> </ul>
面積・延長	約 3.4km
利用期間	通年、24 時間
活動内容	散策
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四季を通じて、散策等に利用されています。</li> <li>・足長丘公園には桜が植栽され、開花時期（4月中旬～下旬頃）には花見等の利用も多いです。</li> </ul>
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・足長丘公園から、桑原城址、佛法紹隆寺、足長神社を通るルートです。</li> <li>・看板が各所に設置されており、遺構や道順が分かるようになっています。</li> <li>・足長丘公園には桜が植栽され、開花時期は花見等に利用されます。</li> <li>・桑原城址は高台にあり、四季の景観と共に諏訪盆地が一望できます。</li> <li>・カタクリが自生することが知られています。</li> </ul>
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルートの一部から、上川、中門川を渡河する諏訪市四賀の明かり部が視認できます。</li> </ul>
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルートの一部は、計画路線と交差します。</li> <li>・計画路線は橋梁構造及びトンネル構造で通過します。</li> </ul>



花見（平成 29 年 4 月 22 日撮影）



散策（平成 29 年 8 月 5 日撮影）



城址からの眺望（平成 29 年 11 月 4 日撮影）



頂上の広場（平成 30 年 1 月 27 日撮影）

表 11.13.1.4 (9) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

9. 霧ヶ峰&史跡コース (②唐沢山阿弥陀寺コース)		
所在地	諏訪市唐沢	 <p>清水之飛泉の鑑賞 (平成 29 年 4 月 22 日撮影)</p>  <p>ツーリング (平成 29 年 8 月 6 日撮影)</p>  <p>散策 (平成 29 年 11 月 3 日撮影)</p>  <p>散策 (平成 30 年 1 月 27 日撮影)</p>
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JR 中央本線上諏訪駅からバス (市内循環外回り線) で約 4 分</li> <li>注：諏訪市総合福祉センターを起点とした場合</li> <li>・ 駐車場台数：なし</li> </ul>	
面積・延長	約 5.1km	
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	散策	
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 四季を通じて、散策、寺院の鑑賞・撮影等に利用されています。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 諏訪市総合福祉センターから、法光寺、山の神、阿弥陀寺、地藏寺、正願寺を通るルートです。</li> <li>・ 阿弥陀寺は秋の紅葉が鮮やかで、もみじの名所となっています。</li> <li>・ 地藏寺の裏庭は、背後の山を巧みに利用した江戸時代初期の様式の「池泉鑑賞式兼廻遊式」の庭園となっています。</li> <li>・ 正願寺は川越庭園があり、四季を通じて花が咲き競い、あじさい寺とも呼ばれます。</li> </ul>	
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルートの一部から、諏訪市上諏訪の明かり部が視認できます。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルートの一部は、計画路線と交差します。</li> <li>・ 計画路線はトンネル構造及び切土構造で通過します。</li> </ul>	



表 11.13.1.4 (10) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

10. 里山コース (①東山歴史の遊歩道)		
所在地	諏訪市四賀	
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JR 中央本線上諏訪駅から車で約 15 分、または中央自動車道諏訪 IC から車で約 5 分</li> <li>注：四賀公民館を起点とした場合</li> <li>・ 駐車場台数：なし</li> </ul>	
面積・延長	約 3.7km	
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	散策	
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 四季を通じて、散策等に利用されています。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 四賀公民館から、佛法紹隆寺、もみじ公園東屋、地藏院、頼重院を通るルートです。</li> <li>・ 四賀小学校横のもみじ山は、春の新緑及び秋の紅葉がきれいです。</li> </ul>	
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルートの一部から、上川、中門川を渡河する諏訪市四賀の明かり部が視認できます。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルートは、計画路線から約 70m 南側に位置します。</li> </ul>	

サイクリング (平成 29 年 4 月 22 日撮影)

サイクリング、散策 (平成 29 年 8 月 5 日撮影)

散策 (平成 29 年 11 月 4 日撮影)

東屋からの眺望 (平成 30 年 1 月 27 日撮影)

表 11.13.1.4 (11) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境



11. 里山コース (②寺社めぐりコース)		
所在地	諏訪市諏訪	
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JR 中央本線上諏訪駅から徒歩で約 0 分</li> <li>注：上諏訪駅を起点とした場合</li> <li>・ 駐車舞台数：なし</li> </ul>	
面積・延長	約 4.1km	
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	散策	
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 四季を通じて、散策、社寺の参拝等に利用されています。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上諏訪駅から、教念寺、貞松院、地藏寺、手長神社、温泉寺を通るルートです。</li> <li>・ 寺社を多く通過し、地藏寺の庭園、温泉寺のシダレザクラ等、四季折々の諏訪を一望できます。</li> </ul>	
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画路線は視認できません。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルートは、計画路線から約 260m 西側に位置します。</li> </ul>	<p>参拝 (平成 29 年 4 月 22 日撮影)</p> <p>地藏寺の庭園 (平成 29 年 8 月 5 日撮影)</p> <p>散策 (平成 29 年 11 月 3 日撮影)</p> <p>散策 (平成 30 年 1 月 27 日撮影)</p>



表 11.13.1.4 (12) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

12. 里山コース (③大和の里散策の小径)		
所在地	諏訪市大和	
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JR 中央本線上諏訪駅から徒歩で約 13 分、または中央自動車道諏訪 IC から車で約 18 分</li> <li>注：諏訪湖間欠泉センターを起点とした場合</li> <li>・ 駐車舞台数：なし</li> </ul>	
面積・延長	約 3.0km	
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	散策	
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 四季を通じて、散策等に利用されています。</li> </ul>	サイクリング (平成 29 年 4 月 22 日撮影)
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 諏訪湖間欠泉センターから、先宮神社、壽量院、御社宮司社跡東屋を通るルートです。コース上からは諏訪湖が一望できます。</li> <li>・ 案内板が整備されていますが、道は複雑です。</li> </ul>	 散策 (平成 29 年 8 月 5 日撮影)
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルートの一部から、山間部を通過する下諏訪町東高木の明かり部が視認できます。</li> </ul>	 サイクリング (平成 29 年 11 月 3 日撮影)
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルートは、計画路線から約 130m 南側に位置します。</li> </ul>	 散策 (平成 30 年 1 月 27 日撮影)

表 11.13.1.4 (13) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

13. まちなか&田園コース (①風樹の散策路)		
所在地	諏訪市中洲	
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR 中央本線上諏訪駅からバス（有賀・上社統合路線）で約 25 分、中金子農協前から徒歩で約 2 分</li> <li>・中央自動車道諏訪 IC から車で約 5 分</li> </ul> 注：中洲公民館を起点とした場合 ・駐車場台数：なし	
面積・延長	約 4.0km	
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	散策、自然観察	
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四季を通じて、散策等に利用されています。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中洲公民館から、信州風樹文庫、小泉寺、八幡社、下金子公民館、平林たい子記念館を通るルートです。</li> <li>・岩波書店創立者の岩波茂雄や小説家の平林たい子の出身地を歩くコースであり、両名にちなんだ施設や寺社を巡ることができます。</li> </ul>	
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画路線は視認できません。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルートは、計画路線から約 530m 西側に位置します。</li> </ul>	

ピクニック（平成 29 年 4 月 22 日撮影）

散策（平成 29 年 8 月 5 日撮影）

散策（平成 29 年 11 月 4 日撮影）

散策（平成 30 年 1 月 27 日撮影）



表 11.13.1.4 (14) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

14. まちなか&田園コース (②カモとあるく田園コース)		
所在地	諏訪市四賀、上川、城南	
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JR 中央本線上諏訪駅から車で約 15 分、または中央自動車道諏訪 IC から車で約 5 分</li> <li>注：四賀公民館を起点とした場合</li> <li>・ 駐車舞台数：なし</li> </ul>	
面積・延長	約 4.7km	
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	散策、自然観察	
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 四季を通じて、自転車路等として利用されています。</li> <li>・ 桜とスイセンの開花時期（4月中旬～下旬頃）には、自然観察、花見等により多くの人で賑わいます。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 四賀公民館から、白狐橋、武津橋、諏訪中学校前歩行者専用橋、車橋を通るルートです。</li> <li>・ 一級河川である上川及び中門川が並行し、上川左岸側の土手に桜とスイセンが植栽されています。</li> <li>・ 田園風景が広がり、カモやサギ等の水鳥が多く見られます。</li> </ul>	
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルートの一部から、上川、中門川を渡河する諏訪市四賀の明かり部が視認できます。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルートの一部は、計画路線と交差します。</li> <li>・ 計画路線は橋梁構造で通過します。</li> </ul>	<p>サイクリング（平成 29 年 4 月 22 日撮影）</p> <p>サイクリング（平成 29 年 8 月 5 日撮影）</p> <p>サイクリング（平成 29 年 11 月 4 日撮影）</p> <p>散策（平成 30 年 1 月 27 日撮影）</p>

表 11.13.1.4 (15) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

15. 小鳥と緑花の散策路		
所在地	諏訪市上諏訪尾玉町	 <p>散策（平成 29 年 4 月 22 日撮影）</p>
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR 中央本線上諏訪駅からバス（東山線）で約 11 分、尾玉町入口下車</li> <li>・駐車場台数：なし</li> </ul>	
面積・延長	約 1.3km	
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	散策、自然観察	 <p>尾玉公園の東屋（平成 29 年 8 月 5 日撮影）</p>
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四季を通じて、散策、野鳥観察等に利用されています。</li> <li>・散策路は 2003 年に諏訪市の助成を受けて整備されたものであり、地元の公民館等により地域住民向けの野鳥観察会等が定期的で開催されています。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尾玉公園の横や、住宅を抜けた山道入口に、観察できる野鳥を紹介する看板があります。</li> <li>・尾玉町内には桜が植栽され、開花時期（4 月中旬～下旬頃）には、自然観察、花見等の利用も多いです。</li> <li>・尾玉町入口から福沢川にかけての山道では紅葉も楽しめます。</li> </ul>	
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画路線は視認できません。</li> </ul>	 <p>散策路からの眺望（平成 29 年 11 月 3 日撮影）</p>
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルートの一部は、計画路線と交差します。</li> <li>・計画路線はトンネル構造で通過します。</li> </ul>	 <p>散策路からの眺望（平成 30 年 1 月 27 日撮影）</p>



表 11.13.1.4 (16) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

16. 鎌倉街道ロマンの道散策コース		
所在地	下諏訪町	
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JR 中央本線下諏訪駅から徒歩で約 10 分、または長野自動車道岡谷 IC から車で約 15 分</li> <li>注：諏訪大社下社秋宮を起点とした場合</li> <li>・ 駐車舞台数：なし</li> </ul>	
面積・延長	約 1.5km	
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	散策	
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 四季を通じて、散策、社寺の参拝等に利用されています。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 諏訪大社下社秋宮から、青塚古墳、来迎寺、一念石、児玉社・湯泉社・秋葉社・天白社、唐糸・万寿姫供養塔等を通るルートです。</li> <li>・ 旧中山道や街中のコースは舗装されていますが、一部山道となっています。</li> <li>・ 唐糸・万寿姫供養塔や山道からは諏訪湖が一望できます。</li> </ul>	
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画路線は視認できません。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルートは、計画路線から約 120m 南西側に位置します。</li> </ul>	

散策（平成 29 年 4 月 23 日撮影）

休憩（平成 29 年 8 月 6 日撮影）

散策（平成 29 年 11 月 4 日撮影）

散策（平成 30 年 1 月 28 日撮影）

表 11.13.1.4 (17) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

17. 諏訪湖		
所在地	岡谷市、諏訪市、下諏訪町	
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央自動車道諏訪 IC から車で約 15 分、または JR 中央本線上諏訪駅から徒歩で約 8 分</li> <li>注：目的地を諏訪湖畔公園とした場合</li> <li>駐車場台数：普通車 220 台</li> </ul>	
面積・延長	湖周：約 15.9km 面積：約 13.3km <sup>2</sup>	
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	散策、自然観察	
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>湖周や湖上は春季から秋季にかけて、遊覧船によるクルージング、漕艇、ウィンドサーフィン、釣り（ワカサギ、ヘラブナ等）等のレジャー客で賑わっています。</li> <li>湖を囲む沿道には桜が植栽され、開花時期（4月中旬～下旬頃）には花見等の利用も多いです。</li> <li>冬季に湖面が凍結した場合は、湖面の一部盛り上がった氷堤が現れる現象（御神渡り）が見られることがあります。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>漕艇場、遊覧船乗り場、釣り船乗り場等のほか、周囲は湖畔公園、ジョギングロードとして整備されています。</li> </ul>	
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>湖畔や湖上から、山間部を通過する下諏訪町東高木の明かり部が視認できません。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>諏訪湖は、計画路線から約 410m 南西側に位置します。</li> </ul>	

釣り（平成 29 年 4 月 22 日撮影）

水切り（平成 29 年 8 月 6 日撮影）

釣り（平成 29 年 11 月 3 日撮影）

凍った諏訪湖に乗る（平成 30 年 1 月 28 日撮影）



表 11.13.1.4 (18) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

18. 諏訪市湖畔公園	
所在地	諏訪市湖岸通り
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央自動車道諏訪 IC から車で約 15 分、または JR 中央本線上諏訪駅から徒歩で約 8 分</li> <li>・駐車場台数：普通車 220 台</li> </ul>
面積・延長	約 16.7ha
利用期間	通年、24 時間
活動内容	散策、自然観察
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園内には桜が植栽され、開花時期（4 月中旬～下旬頃）には花見等の利用も多いです。</li> <li>・諏訪湖間欠泉センターには足湯施設もあり、四季を通じて多くの方が訪れます。</li> </ul>
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園内には、足湯施設、諏訪湖間欠泉センター、さくらの並木道、歴史の並木道、多目的広場、野外ステージ、遊覧船乗り場、ジョギングロード、ヨットハーバー、かりん並木があります。</li> </ul>
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園内から、山間部を通過する下諏訪町東高木の明かり部が視認できます。</li> </ul>
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園は、計画路線から約 420m 南西側に位置します。</li> </ul>



散策（平成 29 年 4 月 23 日撮影）



虫取り（平成 29 年 8 月 6 日撮影）



間欠泉の鑑賞（平成 29 年 11 月 3 日撮影）



散策（平成 30 年 1 月 28 日撮影）

表 11.13.1.4 (19) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

19. 立石公園		
所在地	諏訪市上諏訪	
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央自動車道諏訪 IC から車で約 18 分、または JR 中央本線上諏訪駅から車で約 10 分</li> <li>駐車場台数：普通車 200 台</li> </ul>	
面積・延長	約 3.6ha	
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	散策、自然観察	
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>諏訪湖を一望できる展望台には、四季を通じて多くの方が訪れます。</li> <li>公園内には桜が植栽され、開花時期（4月中旬～下旬頃）には花見等の利用も多いです。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>諏訪湖等の眺望が素晴らしく、信州サンセットポイント 100 選、新日本三大夜景及び夜景百選に選ばれています。</li> <li>国蝶オオムラサキの生息地として知られ、そのエサとなるエノキの木を育てる等諏訪国蝶オオムラサキの会による保護活動が行われています。</li> </ul>	
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園内から、山間部を通過する下諏訪町東高木明かり部が視認できます。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園は、計画路線から約 50m 西側に位置します。</li> </ul>	

散策（平成 29 年 4 月 23 日撮影）

写真撮影（平成 29 年 8 月 5 日撮影）

写真撮影、散策（平成 29 年 11 月 3 日撮影）

野鳥観察（平成 30 年 1 月 27 日撮影）



表 11.13.1.4 (20) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

20. 慈雲寺		
所在地	下諏訪町東町中	 <p>参拝 (平成 30 年 4 月 7 日撮影)</p>
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野自動車道岡谷 IC から車で約 15 分、または JR 中央本線下諏訪駅から徒歩で約 25 分</li> <li>・駐車場台数：普通車 200 台</li> </ul>	
面積・延長	約 13,300m <sup>2</sup>	
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	散策、自然観察	
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町指定天然記念物である天桂松、町指定文化財である慈雲寺山門や本堂のほか、武田信玄に縁のある矢除石など見所は多く、四季を通じて多くの人が訪れます。</li> <li>・裏庭は座鑑式池泉庭とそれを望む茶室があり、四季を通じて様々な変化を観ることができます。</li> </ul>	 <p>写真撮影 (平成 29 年 8 月 6 日撮影)</p>
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石畳の間に生えた苔と、杉並木の間から射す光がとても綺麗な参道が伸びます。山門を入ると天桂松と言われる樹齢 400 年の立派な松の木があり、その奥には立派な石庭があります。</li> </ul>	
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画路線は視認できません。</li> </ul>	 <p>参拝 (平成 29 年 11 月 3 日撮影)</p>
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慈雲寺は、計画路線から約 30m 南側に位置します。</li> </ul>	 <p>散策 (平成 30 年 1 月 28 日撮影)</p>

表 11.13.1.4 (21) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

21. 浮島社		
所在地	下諏訪町大門	 <p>参拝 (平成 30 年 4 月 8 日撮影)</p>
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野自動車道岡谷 IC から車で約 15 分、または JR 中央本線下諏訪駅から徒歩で約 15 分</li> <li>注：目的地を諏訪大社下社春宮とした場合</li> <li>・駐車場台数：普通車約 20 台</li> </ul>	
面積・延長	約 1,400 m <sup>2</sup>	 <p>川遊び (平成 29 年 8 月 6 日撮影)</p>
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	散策、自然観察	 <p>川遊び (平成 29 年 11 月 3 日撮影)</p>
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浮島周辺は川遊びができる場所として、夏季には水遊びを楽しむ子供達で賑わいます。</li> <li>・木陰が多く、四季を通じて、散策、参拝等に利用されています。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪大社下社春宮近傍に砥川が流れており、浮島と呼ばれる中洲に祀られています。</li> <li>・諏訪大社下社春宮の末社として位置づけられており、四囲に御柱が立てられています。</li> <li>・浮島周辺では川遊びができます。</li> </ul>	 <p>散策 (平成 30 年 1 月 28 日撮影)</p>
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画路線は視認できません。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浮島社は、計画路線から約 190m 北西側に位置します。</li> </ul>	



表 11.13.1.4 (22) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

22. 先宮神社		
所在地	諏訪市大和	 <p>手水場 (平成 30 年 4 月 8 日撮影)</p>
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JR 中央本線上諏訪駅から徒歩で約 12 分</li> <li>・ 駐車場台数：なし</li> </ul>	
面積・延長	約 1,600m <sup>2</sup>	
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	散策、自然観察	
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 里山コースの散策路上にあります。</li> <li>・ 創立は古事記の「国ゆずり」の神話の一節に見ることができ、歴史ある神社です。市指定天然記念物の「大櫨」があり、多くの人を訪れます。</li> </ul>	 <p>祠 (平成 30 年 8 月 4 日撮影)</p>
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 境内前の小川に橋が無いことが特徴的です。境内には、諏訪市指定の天然記念物「大櫨」があります。</li> <li>・ 境内には木々が密に存在しており、自然豊かな社寺です。</li> <li>・ 境内にはベンチがあり、裏手には遊具のある公園があります。</li> </ul>	
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画路線は視認できません。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先宮神社は、計画路線から約 450m 南西側に位置します。</li> </ul>	 <p>本殿 (平成 29 年 11 月 3 日撮影)</p>  <p>参道 (平成 30 年 1 月 27 日撮影)</p>

表 11.13.1.4 (23) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

23. 佛法紹隆寺		
所在地	諏訪市四賀	
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央自動車道諏訪 IC から車で約 8 分</li> <li>JR 中央本線上諏訪駅からバス（茶臼山・四賀線）で約 30 分、四賀出張所前から徒歩で約 10 分</li> <li>駐車場台数：約 35 台（第一駐車場約 20 台、第二駐車場約 10 台、開敷院駐車場約 5 台）</li> </ul>	
面積・延長	約 7,900 m <sup>2</sup>	
利用期間	通年、24 時間	
活動内容	散策、自然観察	
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>参道には桜が植栽され、開花時期（4月中旬～下旬頃）には花見等の利用も多いです。</li> <li>秋季は紅葉が鮮やかです。霧ヶ峰&amp;史跡コースや里山コース等の散策路上にあり、多くの人を訪れます。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの文化財が所蔵されているほか、庭園は市の名勝として指定されています。また、庭園には高さ 30m を超えるイチョウがあり、市の天然記念物として指定されています。</li> </ul>	
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画路線は視認できません。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>佛法紹隆寺は、計画路線から約 340m 南東側に位置します。</li> </ul>	

散策（平成 30 年 4 月 8 日撮影）

庭園（平成 30 年 8 月 4 日撮影）

散策（平成 29 年 11 月 4 日撮影）

散策（平成 30 年 1 月 27 日撮影）



表 11.13.1.4 (24) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

24. 諏訪大社下社春宮		
所在地	下諏訪町大門	 <p>参拝 (平成 30 年 4 月 7 日撮影)</p>
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野自動車道岡谷 IC から車で約 15 分、または JR 中央本線下諏訪駅から徒歩で約 15 分</li> <li>・駐車場台数：普通車約 20 台</li> </ul>	
面積・延長	約 5,900 m <sup>2</sup>	 <p>参拝 (平成 30 年 8 月 4 日撮影)</p>
利用期間	参拝：通年、24 時間 社務所営業時間：午前 9 時～午後 4 時	
活動内容	散策、自然観察	 <p>参拝 (平成 29 年 11 月 3 日撮影)</p>
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四季を通じて、参拝や周辺散策の拠点として利用されます。</li> <li>・7年に一度の御柱祭では建御柱が行われ、多くの人で賑わいます。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪大社下社春宮は、諏訪大社下社の最初の鎮座地とも伝えられており、幣拝殿及び左右片拝殿は国の重要文化財に指定されています。</li> <li>・周辺には、万治の石仏や町指定文化財である諏訪大社下社春宮下馬橋等の観光スポットが多く点在します。</li> <li>・近傍を流れる砥川は、夏季には水遊びを楽しむ子供達で賑わいます。</li> </ul>	 <p>参拝 (平成 30 年 1 月 28 日撮影)</p>
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画路線は視認できません。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪大社下社春宮は、計画路線から約 70m 南西側に位置します。</li> </ul>	

表 11.13.1.4 (25) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境

25. 諏訪大社下社秋宮		
所在地	下諏訪町上久保	 <p>参拝 (平成 30 年 4 月 7 日撮影)</p>
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長野自動車道岡谷 IC から車で約 15 分、または JR 中央本線下諏訪駅から徒歩で約 10 分</li> <li>・駐車場台数：普通車約 80 台</li> </ul>	
面積・延長	約 25,800 m <sup>2</sup>	 <p>参拝 (平成 30 年 8 月 4 日撮影)</p>
利用期間	参拝：通年、24 時間 社務所営業時間：午前 9 時～午後 4 時	
活動内容	散策、自然観察	 <p>お宮参り (平成 29 年 11 月 3 日撮影)</p>
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四季を通じて、参拝や周辺散策の拠点として利用されます。</li> <li>・7年に一度の御柱祭では建御柱が行われ、多くの人で賑わいます。</li> </ul>	
利用環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪大社下社秋宮には、樹齢約 800 年御神木「根入りの杉」や青銅製では日本一大きいとされる狛犬等があるほか、幣拝殿、左右片拝殿、神楽殿が国の重要文化財に指定されています。</li> <li>・鎌倉街道ロマンの道の起点となっています。</li> <li>・秋季には奉献菊花大会が行われ、多くの菊が展示されます。</li> </ul>	 <p>参拝 (平成 30 年 1 月 28 日撮影)</p>
計画路線の視認性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画路線は視認できません。</li> </ul>	
計画路線との位置関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪大社下社秋宮は、計画路線から約 140m 西側に位置します。</li> </ul>	



## 2) 予測結果

### (1) 予測の手法

道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在及び工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置に係る人と自然との触れ合いの活動の場の予測は、「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料 714 号」（平成 25 年 3 月 国土技術政策総合研究所）に基づき行いました。

### ア. 予測手順

予測は、以下に示す項目により行いました。

#### ア) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場及び自然資源の改変

主要な人と自然との触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源と、計画路線を重ね合わせ、図上解析することにより、改変の位置、程度を把握しました。

#### イ) 利用性の変化

主要な人と自然との触れ合いの活動の場に供せられる施設又は場の利用性の変化及び主要な人と自然との触れ合いの活動の場への到達時間・距離の変化を把握しました。

#### ウ) 快適性の変化

主要な人と自然との触れ合いの活動の場に供せられる施設又は場から認識される近傍の風景の変化が生じる位置・程度を把握しました。

(2) 予測地域及び予測地点の選定

予測地域は、調査地域のうち、人と自然との触れ合いの活動の場の特性を踏まえて、主要な人と自然との触れ合いの活動の場に係る環境影響を受けるおそれがある地域としました。

予測地点は、表 11.13.1.5 及び図 11.13.1.1 に示すとおりです。

表 11.13.1.5(1) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の予測地点

番号	予測地点		活動内容	計画路線の 可視・不可視
1	水月公園		散策、自然観察	可視
2	上川土手		自然観察	可視
3	小宮 御柱祭	a 御頭御社宮司社	主な行事	不可視
		b 福島新町諏訪神社		不可視
		c 神明宮		不可視
		d 子之神社		不可視
		e 足長神社		可視
		f 児玉石神社		不可視
		g 先宮神社		不可視
		h 第五区津島神社		可視
		i 若宮神社		不可視
		j 第四区恵美須社		可視
		k 第四区山の神社		不可視
		l 千尋社		不可視
		m 梶原塚		不可視
		n 湯泉神社		不可視
o 第三区津島神社・山之神	不可視			
p 天白社	不可視			
q 北小おんばしら	不可視			
r 諏訪神社	不可視			
4	諏訪湖一周ジョギングロード		散策、ジョギング	可視
5	大見山登山コース		登山	可視
6	中山道		散策	可視
7	諏訪大社下社曳行ルート（御柱祭）		主な行事	可視
8	霧ヶ峰&史跡コース（①桑原城址コース）		散策	可視
9	霧ヶ峰&史跡コース（②唐沢山阿弥陀寺コース）		散策	可視
10	里山コース（①東山歴史の遊歩道）		散策	可視
11	里山コース（②寺社めぐりコース）		散策	不可視
12	里山コース（③大和の里散策の小径）		散策	可視
13	まちなか&田園コース（①風樹の散策路）		散策、自然観察	不可視



表 11.13.1.5(2) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の予測地点

番号	予測地点	活動内容	計画路線の 可視・不可視
14	まちなか&田園コース (②カモと歩く田園コース)	散策、自然観察	可視
15	小鳥と緑花の散策路	散策、自然観察	不可視
16	鎌倉街道ロマンの道散策コース	散策	不可視
17	諏訪湖	散策、自然観察	可視
18	諏訪市湖畔公園	散策、自然観察	可視
19	立石公園	散策、自然観察	可視
20	慈雲寺	散策、自然観察	不可視
21	浮島社	散策、自然観察	不可視
22	先宮神社	散策、自然観察	不可視
23	佛法紹隆寺	散策、自然観察	不可視
24	諏訪大社下社春宮	散策、自然観察	不可視
25	諏訪大社下社秋宮	散策、自然観察	不可視

### (3) 予測対象時期

予測対象時期は、計画路線の完成時及び工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置が想定される時期において、人と自然との触れ合いの活動の特性、主要な人と自然との触れ合いの活動の場を取り巻く自然資源の特性及び主要な人と自然との触れ合いの活動の場の利用状況を踏まえ、主要な人と自然との触れ合いの活動の場に係る影響を的確に把握できる時期としました。

### (4) 予測結果

道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在及び工事施工ヤードの設置、工事用道路等の設置に係る人と自然との触れ合いの活動の場の予測結果は、表 11.13.1.6 に示すとおりです。

表 11.13.1.6(1) 予測結果 (1 水月公園)

予測項目		予測結果
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	水月公園は計画路線と交差しますが、計画路線はトンネル構造で通過するため、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変はありません。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。
	利用性の変化	花見や散策の主な利用は、公園内の施設を中心としたものであり、計画路線による公園内の改変はないため、花見や散策の利用に支障は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場の西方向に計画道路（土工部）が視認され、最短の視距離は約 50m と近傍ですが、可視部は小さくほとんど目立ちません。また、法面は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。よって、快適性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
工事の実施		花見や散策の主な利用は、公園内の施設を中心としたものであり、工事の実施による公園内の改変はないため、花見や散策の利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。

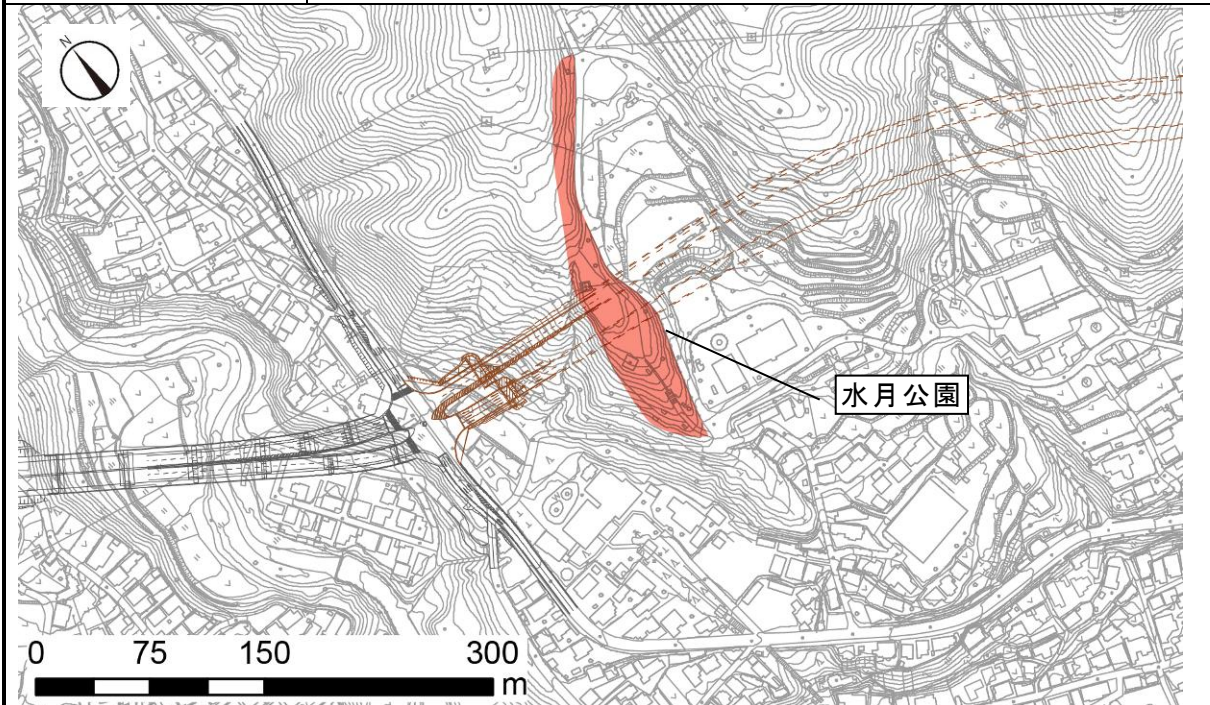




表 11.13.1.6(2) 予測結果 (2 上川土手)

予測項目		予測結果
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	上川土手は計画路線と交差し、計画路線は橋梁構造で通過するため、触れ合いの活動の場は、一部が改変されますが、改変の程度は橋脚設置部のわずかであり大部分が残されます。触れ合いの活動の場を取り巻く自然資源である上川土手の桜並木と上川河川敷のスイセン畑は、一部が改変されますが、大部分が残されます。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。
	利用性の変化	桜並木やスイセン畑の鑑賞、マレットゴルフの主な利用は、上川土手内の施設を中心としたものです。上川土手の桜並木、上川河川敷のスイセン畑は、計画路線により上川土手内の一部が改変されますが、桜並木及びスイセン畑の大部分は鑑賞が可能な状態で残されるため、桜並木やスイセン畑の鑑賞の利用に支障は生じないと考えられます。マレットゴルフ場は、計画路線による改変はないため、マレットゴルフの利用に支障は生じません。なお、橋梁の桁下には歩行者が通行できる十分な空間が維持されるため、触れ合いの活動の場の分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場は、計画路線と交差し、計画路線（橋梁部）が近傍に視認されます。以上より、快適性に変化が生じる可能性がありますが、法面は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。よって、快適性の変化による影響は低減されると予測されます。
工事の実施	桜並木、スイセン畑の鑑賞、マレットゴルフの主な利用は、上川土手内の施設を中心としたものです。上川土手の桜並木、上川河川敷のスイセン畑は、工事の実施により一部改変されますが、桜並木及びスイセン畑の大部分は鑑賞が可能な状態で残されるため、桜並木やスイセン畑の鑑賞の利用に支障は生じないと考えられます。マレットゴルフ場は、工事の実施により改変されないため、マレットゴルフの利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。	

表 11.13.1.6(3) 予測結果 (3 小宮御柱祭)

予測項目		予測結果
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	各小宮は計画路線と交差しないため、触れ合いの活動の場の改変はありません。各小宮御柱祭の山出し・里曳きルートは、一部が計画路線と交差し、改変される可能性があります。改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備します。触れ合いの活動の場を取り巻く自然資源である山出し・里曳きルート沿いの樹林地、耕作地等は、一部が改変されますが、改変の程度はわずかで大部分が残されます。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。
	利用性の変化	小宮御柱祭の主な利用は、各小宮内の施設及び山出し・里曳きのルート上を中心としたものです。各小宮は、計画路線による改変はありません。山出し・里曳きのルートは、計画路線により改変される可能性があります。改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備することから、祭りの利用に支障は生じないと考えられます。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場である足長神社、第五区津島神社、第四区恵比寿神社の3箇所の小宮から計画路線（土工部・橋梁部）が視認され、最短の視距離は第五区津島神社から約30mと近傍に視認されます。また、山出し・里曳きルートから計画路線が近傍に視認される可能性があります。以上より、快適性に变化が生じる可能性がありますが、法面は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。よって、快適性の変化による影響は低減されると予測されます。
工事の実施	小宮御柱祭の主な利用は、各小宮内の施設及び山出し・里曳きのルート上を中心としたものです。各小宮は、工事の実施による改変はありません。山出し・里曳きのルートは、工事の実施により改変される可能性があります。近傍に付け替え道路を整備するため、祭りの利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じてう回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。	
計画路線との位置関係は次頁に図を掲載		





予測結果 (3小宮御柱祭)			
記号	名称	備考	
	小宮御柱祭		
●	a 御頭御社宮司社	k 第四区山の神社	祭
	b 福島新町諏訪神社	l 千尋社	
	c 神明宮	m 梶原塚	
	d 子之神社	n 湯泉神社	
	e 足長神社	o 第三区津島神社	
	f 児玉石神社	・山之神	
	g 先宮神社	p 天白社	
	h 第五区津島神社	q 北小おんばしら	
	i 若宮神社	r 諏訪神社	
	j 第四区恵美須社		

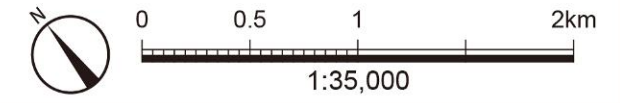




表 11.13.1.6 (4) 予測結果 (4 諏訪湖一周ジョギングロード)


予測項目		予測結果
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	諏訪湖一周ジョギングロードは計画路線と交差しないため、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変はありません。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。
	利用性の変化	散策、ジョギングの主な利用は、諏訪湖畔のルート上を中心としたものであり、計画路線によるルートの改変はないため、散策、ジョギングの利用に支障は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場のルート上から東方向に計画路線(土工部・橋梁部)が視認されますが、最短の視距離は約390mと離れており、可視部は小さくほとんど目立ちません。また、法面は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。よって、快適性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
工事の実施	散策、ジョギングの主な利用は、諏訪湖畔のルート上を中心としたものであり、工事の実施によるルートの改変はないため、散策、ジョギングの利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて迂回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。	
		



表 11.13.1.6 (5) 予測結果 (5大見山登山コース)

予測項目		予測結果	
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	大見山登山コースは計画路線と交差しますが、計画路線はトンネル構造で通過するため、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変はありません。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。	
	利用性の変化	利用性の変化	登山の主な利用は、市街地及び山地のルート上を中心としたものであり、計画路線によるルートの改変はないため、登山の利用に支障は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
		到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場のルートの一部である立石公園から北方向に計画路線(土工部、橋梁部)が視認されますが、最短の視距離は約1,600mと離れており、可視部は小さくほとんど目立ちません。また、法面は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。よって、快適性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。	
工事の実施	登山の主な利用は、市街地及び山地のルート上を中心としたものであり、工事の実施によるルートの改変はないため、登山の利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。		

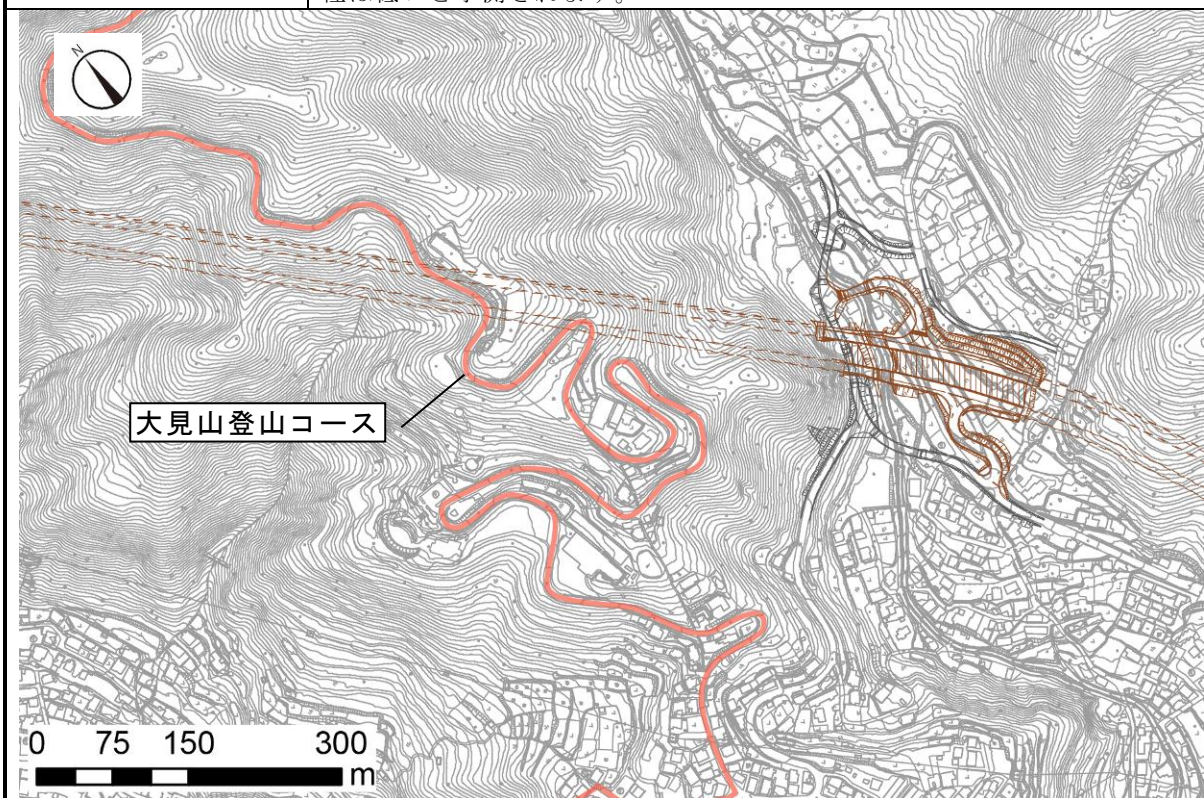




表 11.13.1.6 (6) 予測結果 (6 中山道)

予測項目		予測結果	
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	中山道は計画路線と交差しないため、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変はありません。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。	
	利用性の変化	利用性の変化	散策の主な利用は、市街地及び山地のルート上を中心としたものであり、計画路線によるルートの改変はないため、散策の利用に支障は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
		到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場のルートの一部である国道 142 号と計画路線終点の接続部において、計画路線（土工部）が近傍に視認されますが、計画路線が視認される範囲はルート上のごく一部です。また、法面は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。よって、快適性の変化による影響は低減されると予測されます。	
工事の実施	散策の主な利用は、市街地及び山地のルート上を中心としたものであり、工事の実施によるルートの改変はないため、散策の利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。		
 <p>The map displays a topographic view of a region with a red line representing the Nakayama-dō route. The route starts from the bottom left, moves north, then turns east and then south. A scale bar at the bottom left indicates distances of 0, 75, 150, and 300 meters. A north arrow is located in the top left corner. A label '中山道' (Nakayama-dō) is placed near the route with a pointer line.</p>			

表 11.13.1.6 (7) 予測結果 (7 諏訪大社下社曳行ルート (御柱祭))

予測項目		予測結果	
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	諏訪大社下社曳行ルート (御柱祭) は計画路線と交差しないため、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変はありません。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。	
	利用性の変化	利用性の変化	諏訪大社下社曳行ルート (御柱祭) の主な利用は、既存の国道等のルート上を中心としたものであり、計画路線によるルートの改変はないため、曳行の利用に支障は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
		到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場のルートの一部である国道 142 号と計画路線終点の接続部において、計画路線 (土工部) が近傍に視認されますが、計画路線が視認される範囲はルート上のごく一部です。また、法面は可能な限り緑化を行い、構造物・道路附属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。よって、快適性の変化による影響は低減されると予測されます。	
工事の実施	諏訪大社下社曳行ルート (御柱祭) の主な利用は、既存の国道等のルート上を中心としたものであり、工事の実施によるルートの改変はないため、曳行の利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じてう回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。		



表 11.13.1.6 (8) 予測結果 (8 霧ヶ峰&史跡コース (①桑原城址コース))

予測項目		予測結果
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	霧ヶ峰&史跡コース (①桑原城址コース) は計画路線と交差しますが、計画路線は橋梁構造でルートの一部である既存道路の上部を通過、またはトンネル構造で通過するため、触れ合いの活動の場の改変はありません。触れ合いの活動の場を取り巻く自然資源であるルート沿いの山地の樹林は、一部が改変されますが、改変の程度はトンネル坑口周辺のわずかであり大部分が残されます。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。
	利用性の変化	散策の主な利用は、市街地、山地のルート上を中心としたものであり、計画路線によるルートの改変はなく、計画路線とルートが交差する橋梁の桁下には歩行者が通行できる空間が維持されるため、散策の利用に支障は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場は、計画路線と交差し、計画路線 (橋梁部) が近傍に視認されますが、計画路線が視認される範囲はルート上のごく一部です。また、法面は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。よって、快適性の変化による影響は低減されると予測されます。
工事の実施		散策の主な利用は、市街地及び山地のルート上を中心としたものであり、工事の実施によるルートの改変はないため、散策の利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて迂回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。



表 11.13.1.6 (9) 予測結果 (9 霧ヶ峰&史跡コース (②唐沢山阿弥陀寺コース))

予測項目		予測結果
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	霧ヶ峰&史跡コース (②唐沢山阿弥陀寺コース) は計画路線と交差し、計画路線はトンネル構造及び切土構造で通過するため、触れ合いの活動の場のルートは、一部が改変されますが、改変される既存道路に対しては付け替え道路を整備する計画です。触れ合いの活動の場を取り巻く自然資源であるルート沿いの山地の樹林は、一部が改変されますが、改変の程度はトンネル坑口周辺のわずかであり大部分が残されます。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。
	利用性の変化	散策の主な利用は、市街地、山地のルート上を中心としたものであり、ルートの一部は、計画路線により改変されますが、近傍に付け替え道路を整備するため、散策の利用に支障は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場は、計画路線と交差し、計画路線 (土工部) が近傍に視認されますが、計画路線が視認される範囲はルート上のごく一部です。また、法面は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。よって、快適性の変化による影響は低減されると予測されます。
工事の実施	散策の主な利用は、市街地及び山地のルート上を中心としたものであり、工事の実施によりルートの一部は改変されますが、近傍に付け替え道路を整備するため、散策の利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じてう回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。	

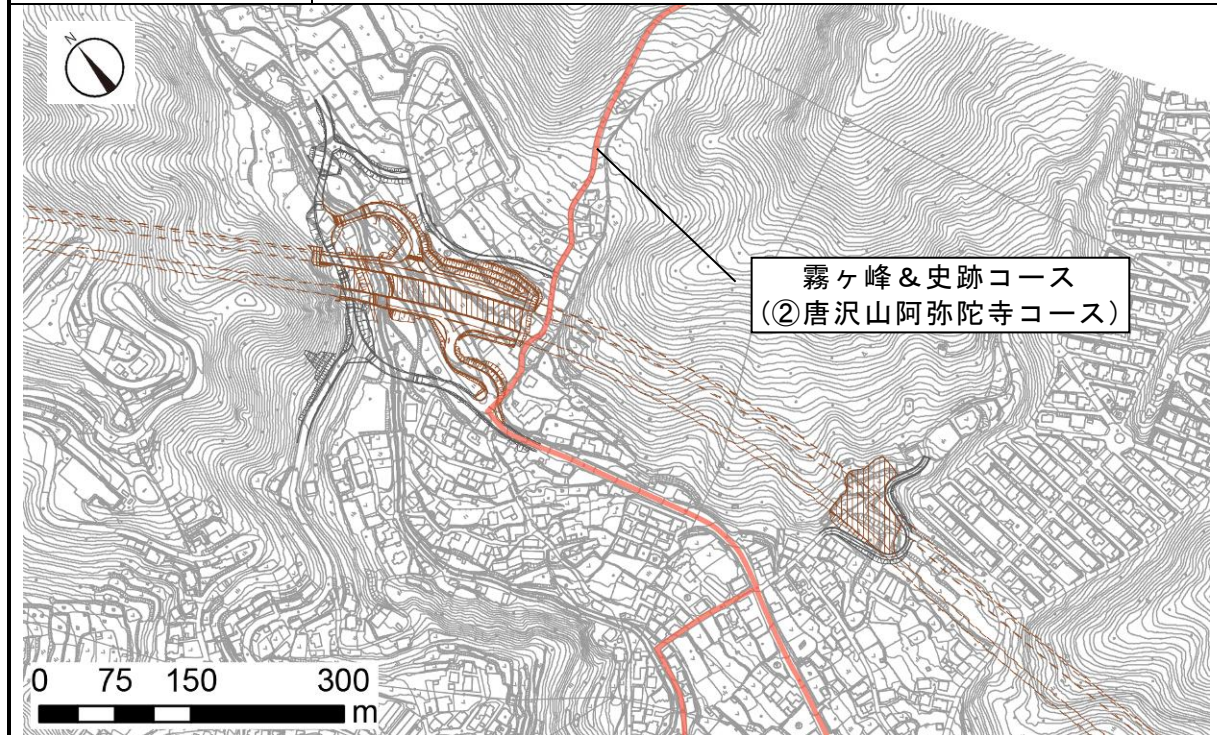




表 11.13.1.6 (10) 予測結果 (10 里山コース (①東山歴史の遊歩道))

予測項目		予測結果
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	里山コース (①東山歴史の遊歩道) は計画路線と交差しないため、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変はありません。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。
	利用性の変化	散策の主な利用は、市街地及び山地のルート上を中心としたものであり、計画路線によるルートの改変はないため、散策の利用に支障は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場のルート上から、計画路線 (橋梁部) が近傍約 60m に視認されますが、計画路線が視認される範囲はルート上のごく一部です。また、法面は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。よって、快適性の変化による影響は低減されると予測されます。
工事の実施		散策の主な利用は、市街地及び山地のルート上を中心としたものであり、工事の実施によるルートの改変はないため、散策の利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。

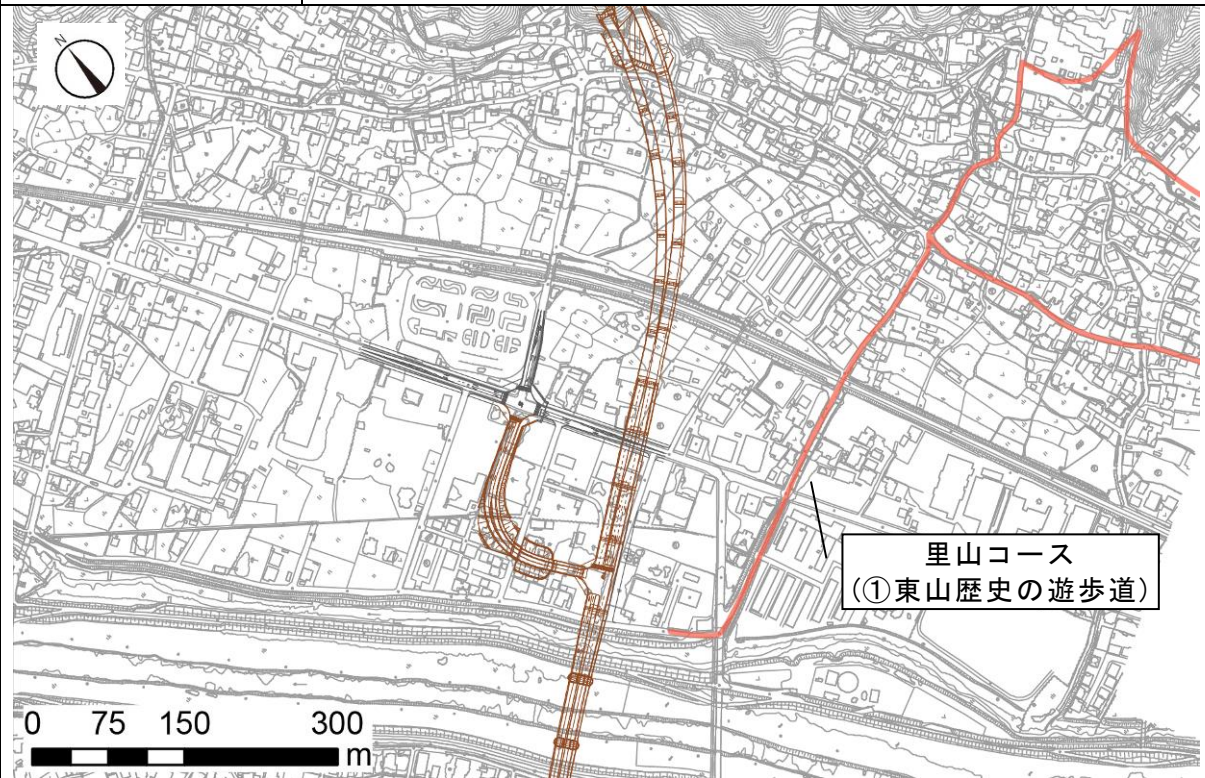




表 11.13.1.6 (11) 予測結果 (11 里山コース (②寺社めぐりコース))

予測項目		予測結果
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	里山コース (②寺社めぐりコース) は計画路線と交差しないため、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変はありません。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。
	利用性の変化	散策の主な利用は、市街地及び山地のルート上を中心としたものであり、計画路線によるルートの改変はないため、散策の利用に支障は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
		到達時間・距離の変化
	快適性の変化	触れ合いの活動の場のルート上から、計画路線は視認されません。よって、快適性の変化による影響は生じないと予測されます。
工事の実施	散策の主な利用は、市街地及び山地のルート上を中心としたものであり、工事の実施によるルートの改変はないため、散策の利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。	
<p>里山コース (②寺社めぐりコース)</p> <p>0 75 150 300 m</p>		



表 11.13.1.6 (12) 予測結果 (12 里山コース (③大和の里散策の小径))

予測項目		予測結果
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	里山コース (③大和の里散策の小径) は計画路線と交差しないため、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変はありません。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。
	利用性の変化	散策の主な利用は、市街地のルート上を中心としたものであり、計画路線によるルートの改変はないため、散策の利用に支障は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場のルート上から北方向に計画路線 (土工部・橋梁部) が視認されますが、最短の視距離は約 270m と離れており、可視部は小さくほとんど目立ちません。また、法面は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。よって、快適性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
工事の実施		散策の主な利用は、市街地のルート上を中心としたものであり、工事の実施によるルートの改変はないため、散策の利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。

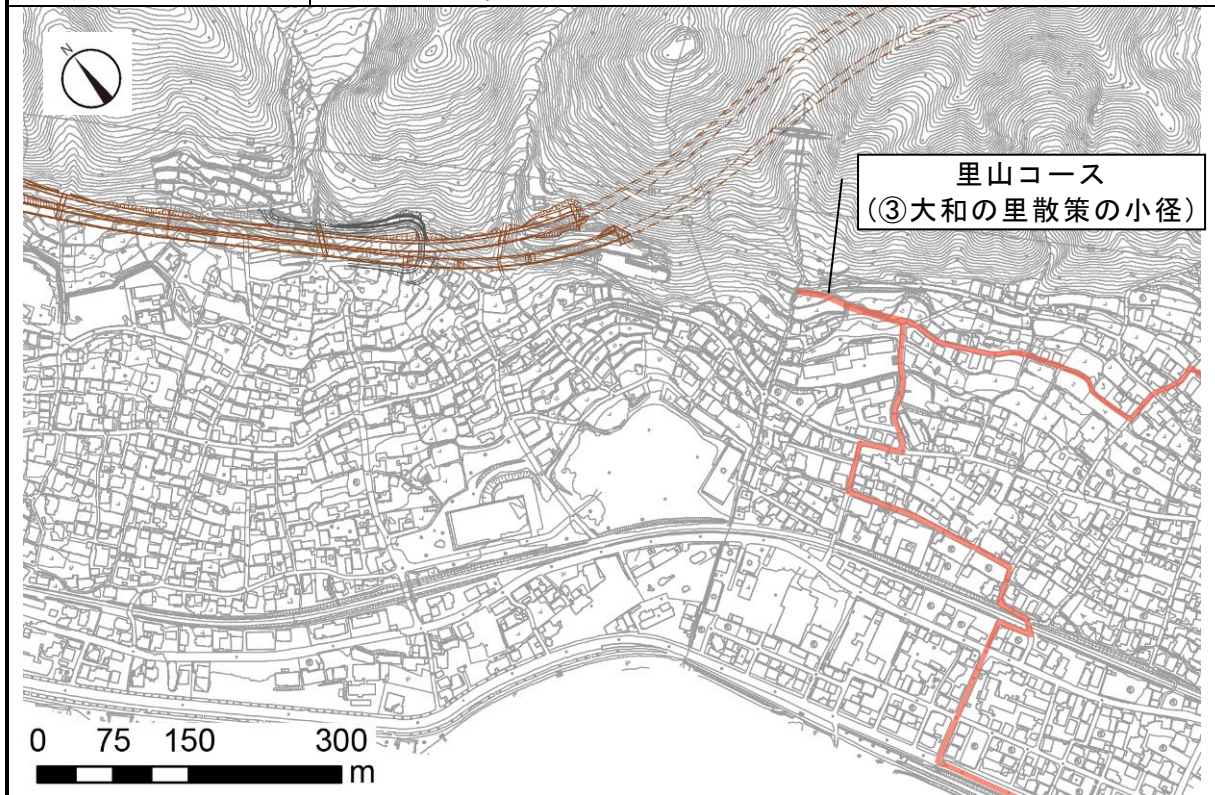


表 11.13.1.6 (13) 予測結果 (13 まちなか&田園コース (①風樹の散策路))

予測項目		予測結果	
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	まちなか&田園コース (①風樹の散策路) は計画路線と交差しないため、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変はありません。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。	
	利用性の変化	利用性の変化	散策、自然観察の主な利用は、市街地のルート上を中心としたものであり、計画路線によるルートの改変はないため、散策、自然観察の利用に支障は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
		到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場のルート上から、計画路線は視認されません。よって、快適性の変化による影響は生じないと予測されます。	
工事の実施		散策、自然観察の主な利用は、市街地のルート上を中心としたものであり、工事の実施によるルートの改変はないため、散策、自然観察の利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて迂回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。	

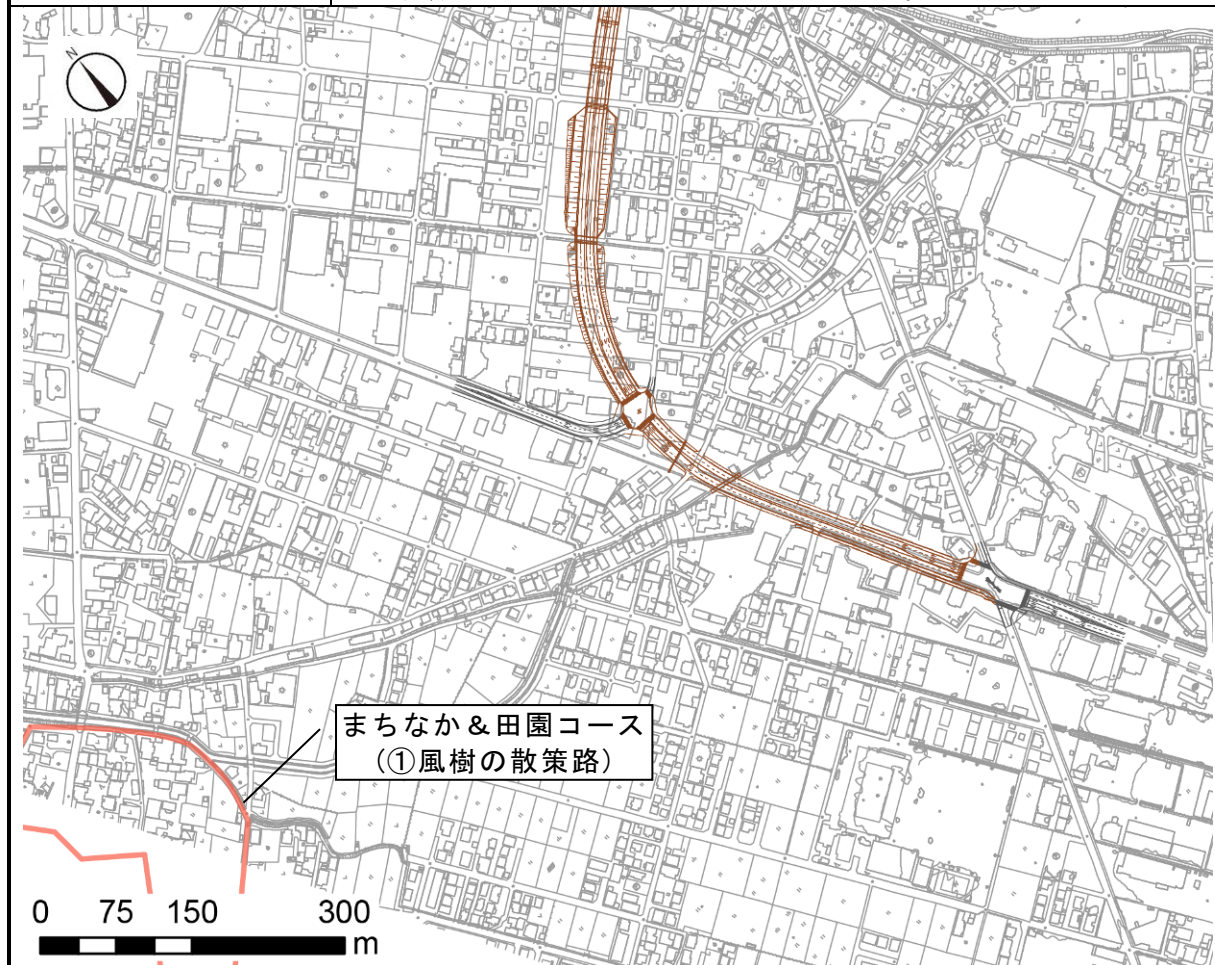




表 11.13.1.6 (14) 予測結果 (14 まちなか&田園コース (②カモと歩く田園コース))

予測項目		予測結果
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	まちなか&田園コース (②カモと歩く田園コース) は計画路線と交差しますが、計画路線は橋梁構造でルートの一部である既存道路の上部を通過するため、触れ合いの活動の場の改変はありません。触れ合いの活動の場を取り巻く自然資源である上川土手の桜並木、上川河川敷のスイセン畑、水田等の耕作地は、一部が改変されますが、大部分が残されます。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。
	利用性の変化	散策、自然観察の主な利用は、ルート上を中心としたものであり、計画路線によるルートの改変はなく、計画路線とルートが交差する橋梁の桁下には歩行者が通行できる空間が維持されるため、散策、自然観察の利用に支障は生じません。触れ合いの活動の場を取り巻く自然資源である上川土手の桜並木、上川河川敷のスイセン畑、水田等の耕作地の一部が改変されますが、大部分が残されるため、散策、自然観察の利用に支障は生じないと考えられます。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場は、計画路線と交差し、計画路線 (橋梁部) が近傍に視認されますが、計画路線が視認される範囲はルート上のごく一部です。また、法面は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。よって、快適性の変化による影響は低減されると予測されます。
工事の実施		散策、自然観察の主な利用は、ルート上を中心としたものであり、工事の実施によるルートの改変はないため、散策、自然観察の利用に支障は生じません。触れ合いの活動の場を取り巻く自然資源である上川土手の桜並木、上川河川敷のスイセン畑、水田等の耕作地は、工事の実施により一部が改変されますが、桜並木及びスイセン畑の大部分は鑑賞が可能な状態で残されるため、散策、自然観察の利用に支障は生じないと考えられます。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。

表 11.13.1.6 (15) 予測結果 (15 小鳥と緑花の散策路)

予測項目		予測結果
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	小鳥と緑花の散策路は計画路線と交差しますが、計画路線はトンネル構造で通過するため、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変はありません。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。
	利用性の変化	散策、自然観察の主な利用は、市街地、山地のルート上を中心としたものであり、計画路線によるルートの変更はないため、散策、自然観察の利用に支障は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場から、計画路線は視認されません。よって、快適性の変化による影響は生じないと予測されます。
工事の実施		散策、自然観察の主な利用は、市街地のルート上を中心としたものであり、工事の実施によるルートの変更はないため、散策、自然観察の利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。

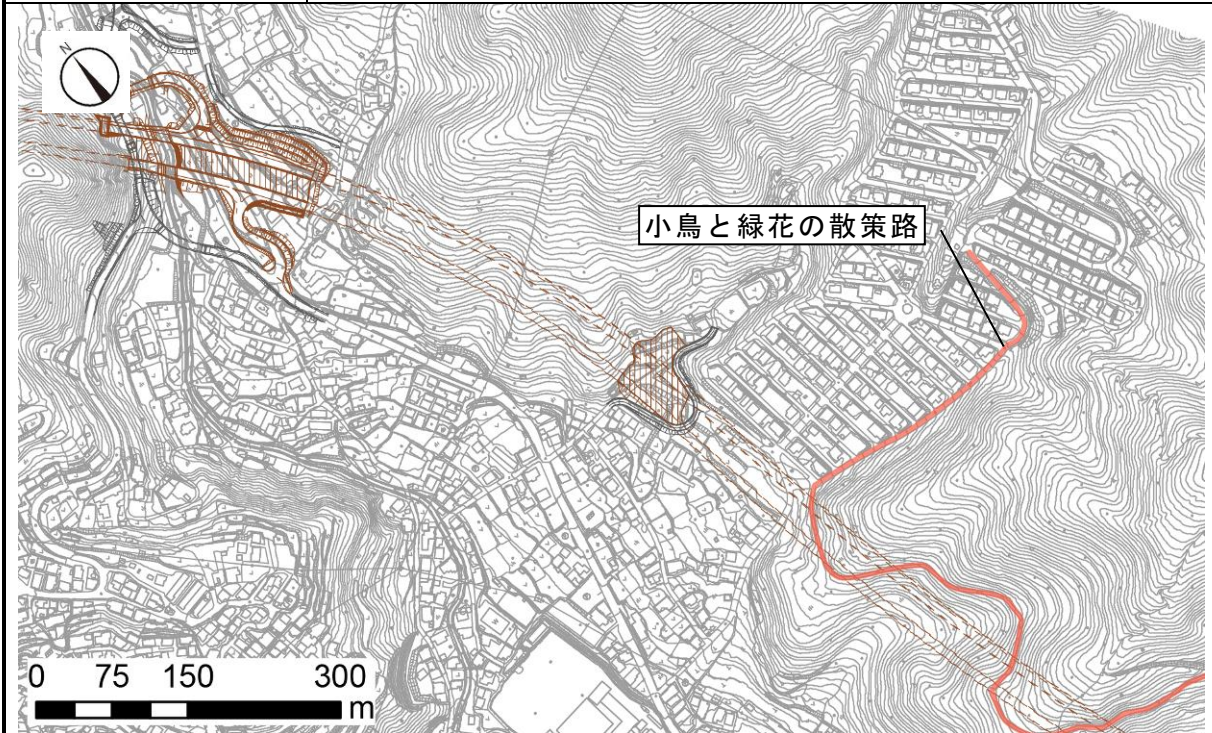




表 11.13.1.6 (16) 予測結果 (16 鎌倉街道ロマンの道散策コース)

予測項目		予測結果
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	鎌倉街道ロマンの道散策コースは計画路線と交差しないため、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変はありません。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。
	利用性の变化	散策の主な利用は、市街地のルート上を中心としたものであり、計画路線によるルートの改変はないため、散策の利用に支障は生じません。よって、利用性の变化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
		到達時間・距離の变化
	快適性の变化	
工事の実施		散策の主な利用は、市街地のルート上を中心としたものであり、工事の実施によるルートの改変はないため、散策の利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の变化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。



表 11.13.1.6 (17) 予測結果 (17 諏訪湖)

予測項目		予測結果
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	諏訪湖は計画路線と交差しないため、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変はありません。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。
	利用性の変化	散策、自然観察の主な利用は、諏訪湖上、湖畔、湖畔の施設を中心としたものであり、計画路線による諏訪湖上、湖畔、湖畔の施設の改変はないため、散策、自然観察の利用に支障は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場から東方向に計画路線（土工部・橋梁部）が視認されますが、最短の視距離は約 410m と離れており、可視部は小さくほとんど目立ちません。また、法面は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。よって、快適性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
工事の実施		散策、自然観察の主な利用は、諏訪湖上、湖畔、湖畔の施設を中心としたものであり、工事の実施による諏訪湖上、湖畔、湖畔の施設の改変はないため、散策、自然観察の利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて迂回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
		



表 11.13.1.6 (18) 予測結果 (18 諏訪市湖畔公園)

予測項目		予測結果
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	諏訪市湖畔公園は計画路線と交差しないため、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変はありません。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。
	利用性の変化	散策、自然観察の主な利用は、公園内の施設を中心としたものであり、計画路線による公園内の改変はないため、散策、自然観察の利用に支障は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場から東方向に計画路線（土工部・橋梁部）が視認されますが、最短の視距離は約 420m と離れており、可視部は小さくほとんど目立ちません。また、法面は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。よって、快適性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
工事の実施	散策、自然観察の主な利用は、公園内の施設を中心としたものであり、工事の実施による公園内の改変はないため、散策、自然観察の利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて迂回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。	
<p>諏訪市湖畔公園</p> <p>0 75 150 300 m</p>		



表 11.13.1.6 (19) 予測結果 (19 立石公園)

予測項目		予測結果
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	立石公園は計画路線と交差しないため、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変はありません。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。
	利用性の変化	散策、自然観察の主な利用は、公園内の展望台等の施設を中心としたものであり、計画路線による公園内の改変はないため、散策、自然観察の利用に支障は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場から北方向に計画路線（土工部、橋梁部）が視認されますが、最短の視距離は約 1,600m と離れており、可視部は小さくほとんど目立ちません。また、法面は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観との調和や、地域住民に配慮します。よって、快適性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
工事の実施	散策、自然観察の主な利用は、公園内の展望台等の施設を中心としたものであり、工事の実施による公園内の改変はないため、散策、自然観察の利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。	

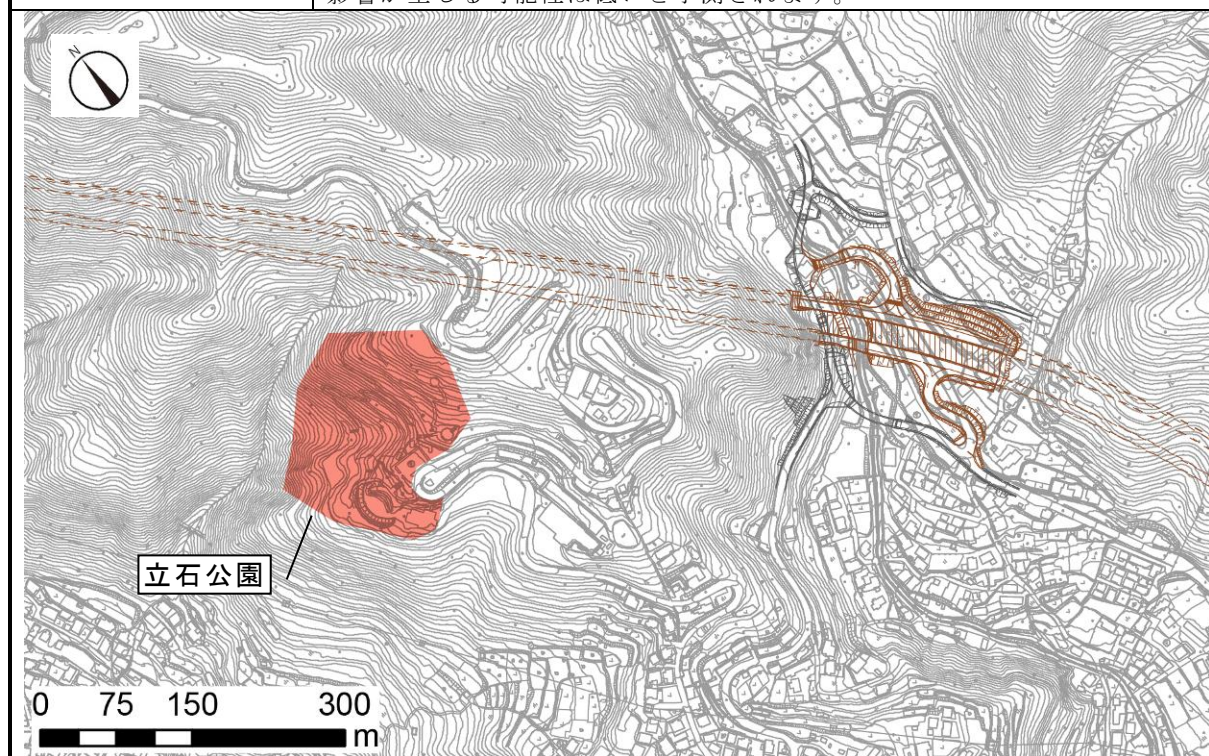




表 11.13.1.6 (20) 予測結果 (20 慈雲寺)

予測項目		予測結果
道路の存在	触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変の程度	慈雲寺は計画路線と交差しないため、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源の改変はありません。よって、触れ合いの活動の場及びそれを取り巻く自然資源は保全されると予測されます。
	利用性の変化	散策、自然観察の主な利用は、慈雲寺敷地内の参道、庭園等の施設を中心としたものであり、計画路線による慈雲寺内の改変はないこと、また、境内の植生は土壌水を利用して生育しており土壌水と地下水の関連性はないことから保全されると考えられるため、散策、自然観察の利用に支障は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	到達時間・距離の変化	計画路線により改変される既存道路に対しては近傍に付け替え道路を整備するため、アクセスルートは分断されません。また、計画路線の利用による触れ合いの活動の場への到達時間の短縮が見込まれます。よって、到達時間・距離の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。
	快適性の変化	触れ合いの活動の場から、計画路線は視認されません。よって、快適性の変化による影響は生じないと予測されます。
工事の実施		散策、自然観察の主な利用は、慈雲寺敷地内の参道、庭園等の施設を中心としたものであり、工事の実施による慈雲寺内の改変はないため、散策、自然観察の利用に支障は生じません。また、工事の実施により、一時的な通行規制が生じる場合は必要に応じて回路の確保等を行うため、触れ合いの活動の場及びアクセスルートの分断は生じません。よって、利用性の変化による影響が生じる可能性は低いと予測されます。